

平成28年2月9日公表

平成27年度 農林水産情報交流ネットワーク事業 全国調査 有機農業を含む環境に配慮した農産物に関する意識・意向調査

本調査は、有機農業を含む環境に配慮した農産物の栽培状況、今後の生産及び取扱い・購入等に関する意識、意向等について、農林水産情報交流ネットワーク事業の農業者モニター、流通加工業者モニター（木材関係を除く。）及び消費者モニターを対象に実施したものであり、農業者モニター1,142人、流通加工業者モニター537人、消費者モニター893人の計2,572人から回答を得た結果である。

【調査結果の概要】

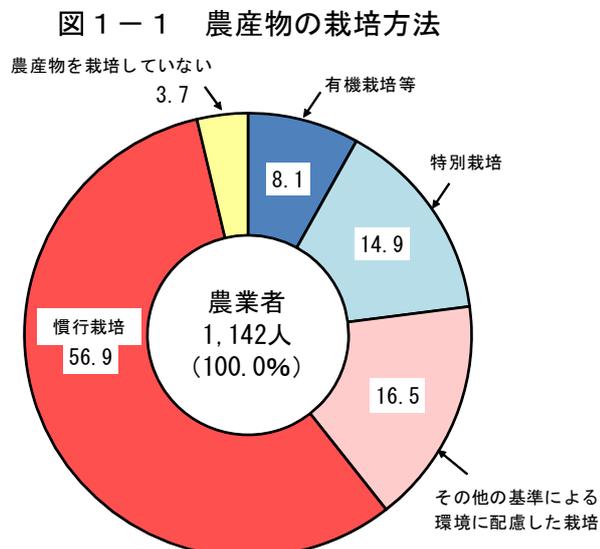
1 農業者モニターに対する調査結果

- 一 有機栽培等又は特別栽培等を行っているとは回答した者の今後の栽培面積等の生産の意向は、現状維持が5割、面積を拡大が3割 一

(1) 農産物の栽培方法等について

ア 農産物の栽培方法

農産物（畜産物及び加工食品を除く。以下同じ。）の栽培の中で最も多い栽培方法は、「慣行栽培」と回答した割合が56.9%と最も高く、次いで「その他（エコファーマー、取引業者等）の基準による環境に配慮した栽培」（16.5%）、「特別栽培」（14.9%）、「有機栽培等」（8.1%）の順であった。



※表示単位未満を四捨五入したため、計と内訳の積み上げは一致しない場合がある（以下同じ。）

「有機栽培等」

有機JAS認定を受けた農産物及び、有機JAS認定は受けていないが化学肥料及び化学合成農薬を使用せず行う栽培方法をいう。

「特別栽培」

化学肥料と化学合成農薬の使用について、地域における慣行的な使用量に比べ、5割以上低減した栽培方法をいう。

「エコファーマー」

土づくり、化学肥料と化学合成農薬の使用低減技術の導入に一体的に取り組む計画を作成し、都道府県知事から認定を受けた農業者をいう。

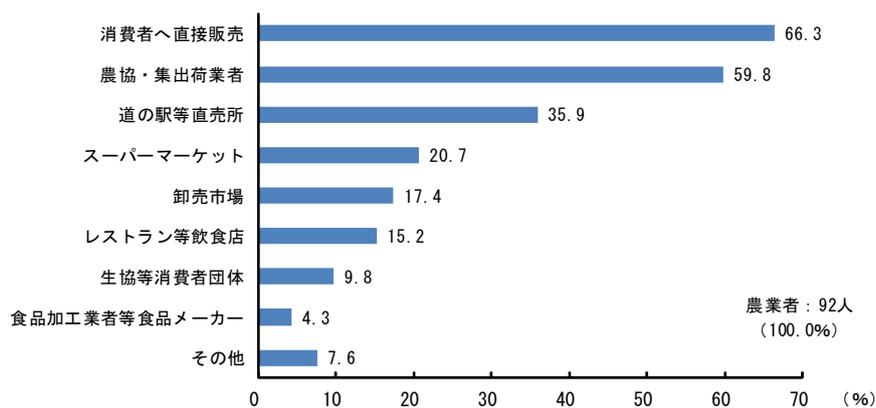
「慣行栽培」

化学肥料と化学合成農薬の使用について、地域における慣行的な使用量による栽培方法をいう。

イ 有機栽培等による農産物の出荷先

有機栽培等が最も多い栽培方法と回答した者の農産物の出荷先は、「消費者へ直接販売」と回答した割合が66.3%と最も高く、次いで「農協・集出荷業者」(59.8%)、「道の駅等直売所」(35.9%)の順であった。

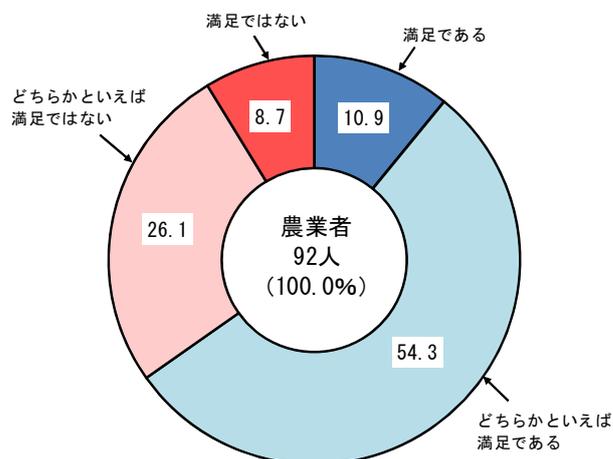
図1-2 有機栽培等による農産物の出荷先（複数回答）



ウ 有機栽培等による農産物の販売価格の満足度（慣行栽培農産物との比較）

有機栽培等が最も多い栽培方法と回答した者において、慣行栽培農産物と比較した販売価格の満足度は、「どちらかといえば満足である」と回答した割合が54.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足ではない」(26.1%)、「満足である」(10.9%)の順であった。

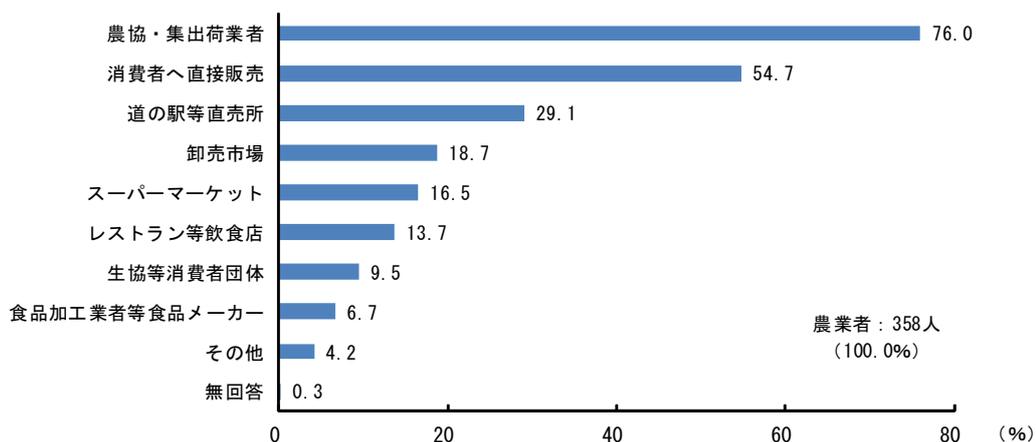
図1-3 有機栽培等による農産物の販売価格の満足度（慣行栽培農産物との比較）



エ 特別栽培等による農産物の出荷先

特別栽培及びその他の基準による環境に配慮した栽培（以下、「特別栽培等」という。）が最も多い栽培方法と回答した者の農産物の出荷先は、「農協・集出荷業者」と回答した割合が76.0%と最も高く、次いで「消費者へ直接販売」（54.7%）、「道の駅等直売所」（29.1%）の順であった。

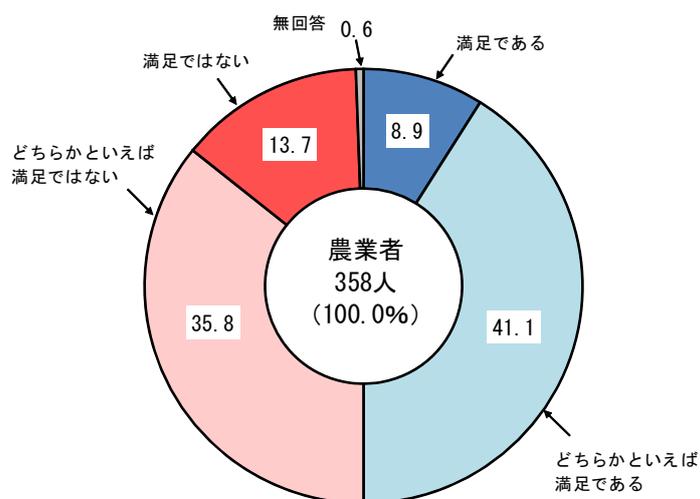
図1-4 特別栽培等による農産物の出荷先（複数回答）



オ 特別栽培等による農産物の販売価格の満足度（慣行栽培農産物との比較）

特別栽培等が最も多い栽培方法と回答した者において、慣行栽培農産物と比較した販売価格の満足度は、「どちらかといえば満足である」と回答した割合が41.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足ではない」（35.8%）、「満足ではない」（13.7%）の順であった。

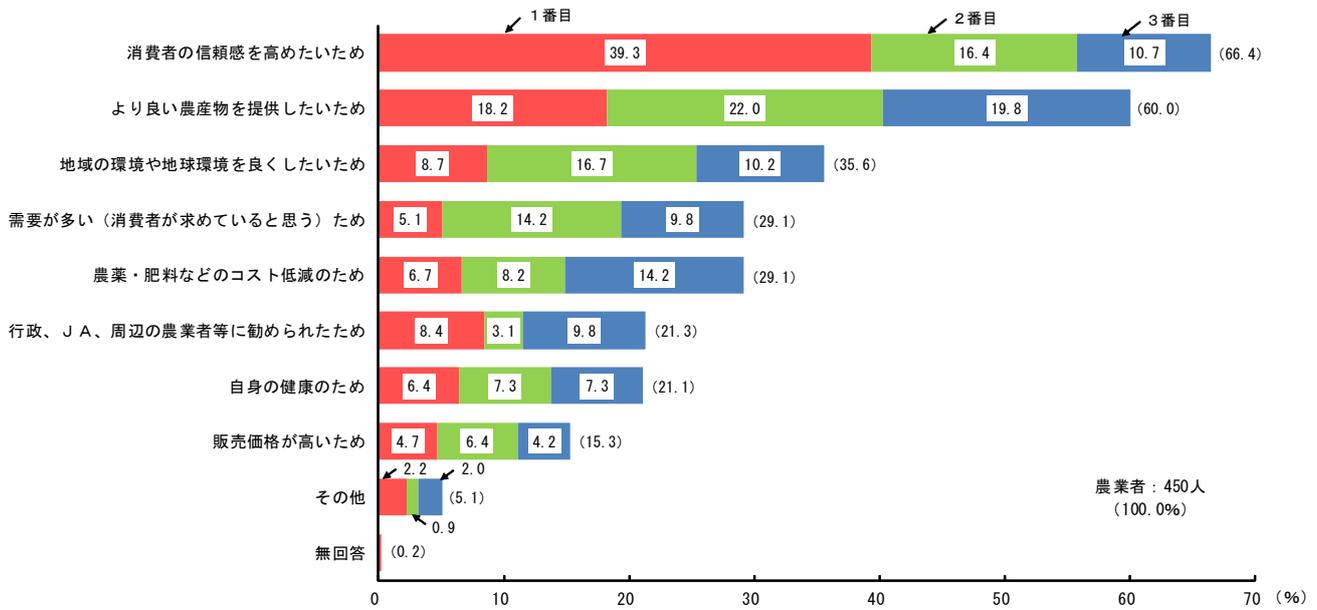
図1-5 特別栽培等による農産物の販売価格の満足度（慣行栽培農産物との比較）



カ 実践している理由

有機栽培等又は特別栽培等を行っているとは回答した者において、その栽培方法を実践している理由は、「消費者の信頼感を高めたいため」と回答した割合が66.4%と最も高く、次いで「より良い農産物を提供したいため」(60.0%)、「地域の環境や地球環境を良くしたいため」(35.6%)の順であった。

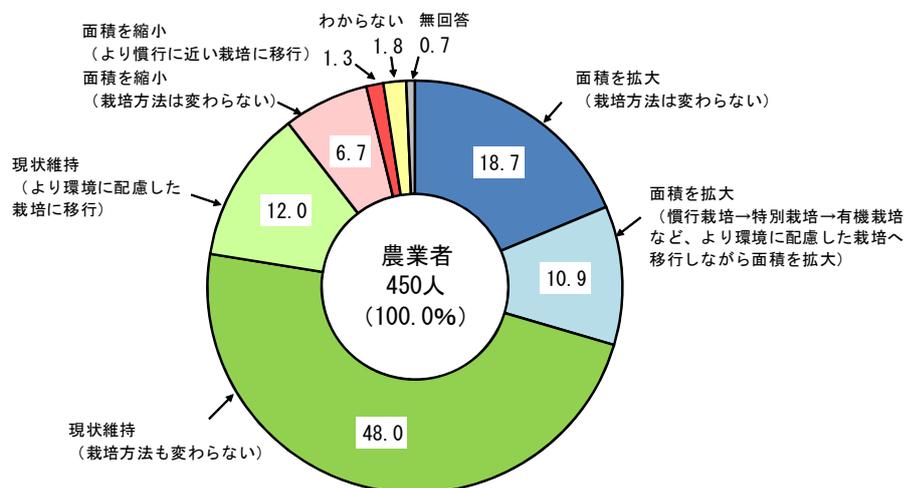
図1-6 実践している理由（当てはまる順に3つまで回答）



キ 今後の栽培面積等の生産の意向

有機栽培等又は特別栽培等を行っているとは回答した者において、今後（おおむね5年後）の栽培面積等の生産の意向は、「現状維持（栽培方法も変わらない）」と回答した割合が48.0%と最も高く、次いで「面積を拡大（栽培方法は変わらない）」(18.7%)、「現状維持（より環境に配慮した栽培に移行）」(12.0%)の順であった。

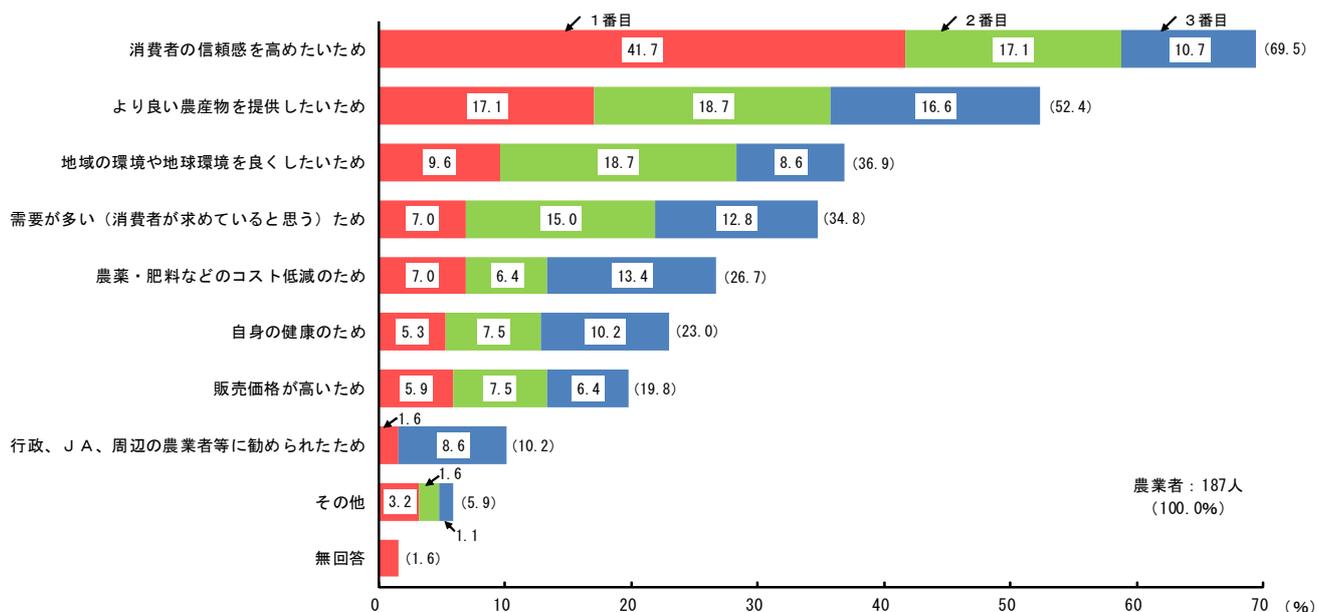
図1-7 今後（おおむね5年後）の栽培面積等の生産の意向



ク 面積を拡大又は現状維持（より環境に配慮した栽培に移行）とする理由

今後の栽培面積等の生産意向で面積を拡大又は現状維持（より環境に配慮した栽培に移行）と回答した者の理由は、「消費者の信頼感を高めたいため」と回答した割合が69.5%と最も高く、次いで「より良い農産物を提供したいため」(52.4%)、「地域の環境や地球環境を良くしたいため」(36.9%)の順であった。

図 1-8 面積を拡大又は現状維持（より環境に配慮した栽培に移行）とする理由
(当てはまる順に3つまで回答)

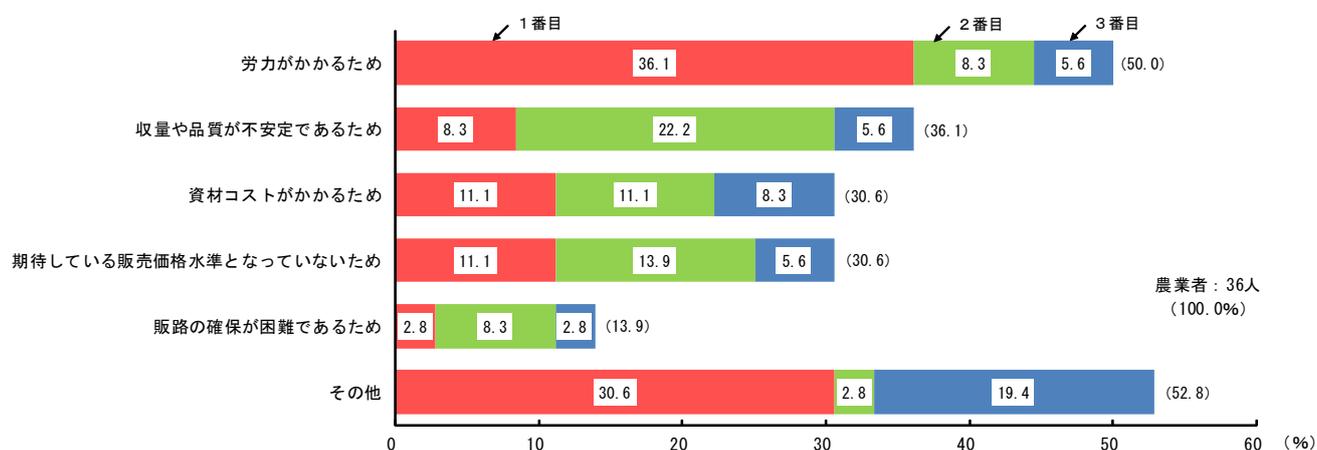


ケ 面積を縮小とする理由

今後の栽培面積等の生産意向で面積を縮小と回答した者の理由は、「その他」と回答した割合が52.8%と最も高く、次いで「労力がかかるため」(50.0%)、「収量や品質が不安定であるため」(36.1%)の順であった。

また、その他の主な回答としては、高齢のため、後継者がいない等であった。

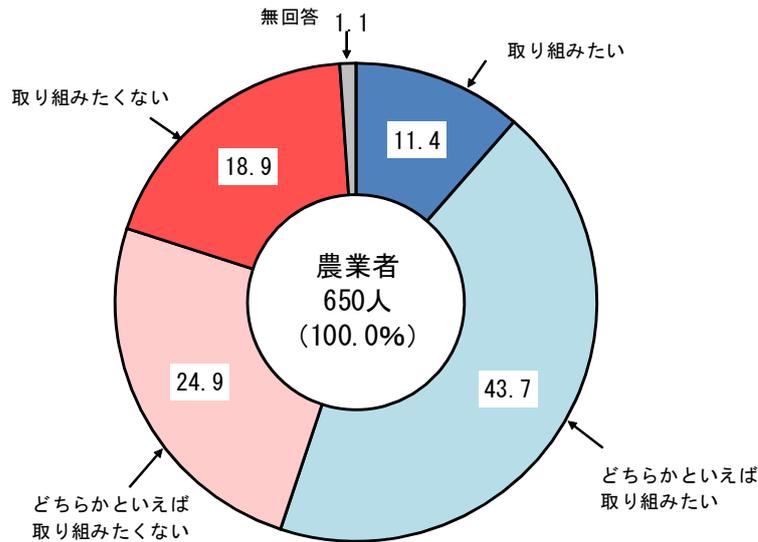
図 1-9 面積を縮小とする理由（当てはまる順に3つまで回答）



コ 慣行栽培から有機栽培等及び特別栽培等への取組みの意向

慣行栽培を最も多い栽培方法と回答した者において、現行の慣行栽培から有機栽培等及び特別栽培等への取組みの意向は、「どちらかといえば取り組みたい」と回答した割合が43.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば取り組みたくない」(24.9%)、「取り組みたくない」(18.9%)の順であった。

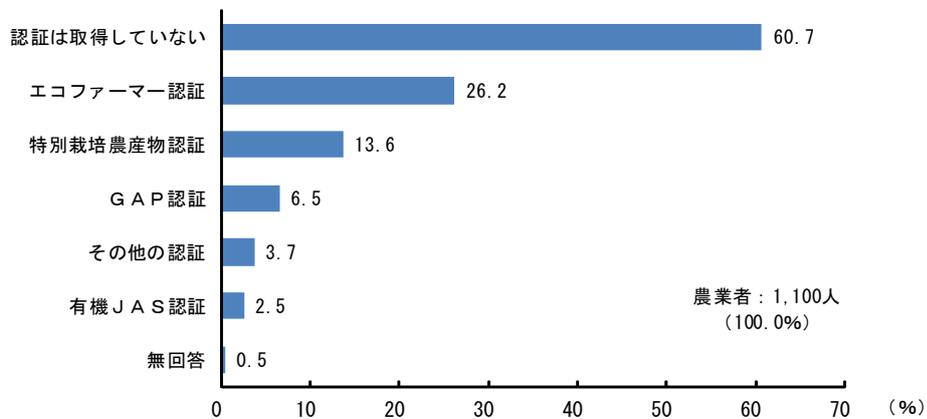
図 1-10 慣行栽培から有機栽培等及び特別栽培等への取組みの意向



(2) 認証の取得について

農産物を栽培していると回答した者の取得している認証は、「認証は取得していない」と回答した割合が60.7%と最も高く、次いで「エコファーマー認証」(26.2%)、「特別栽培農産物認証」(13.6%)の順であった。

図 1-11 認証の取得について (複数回答)



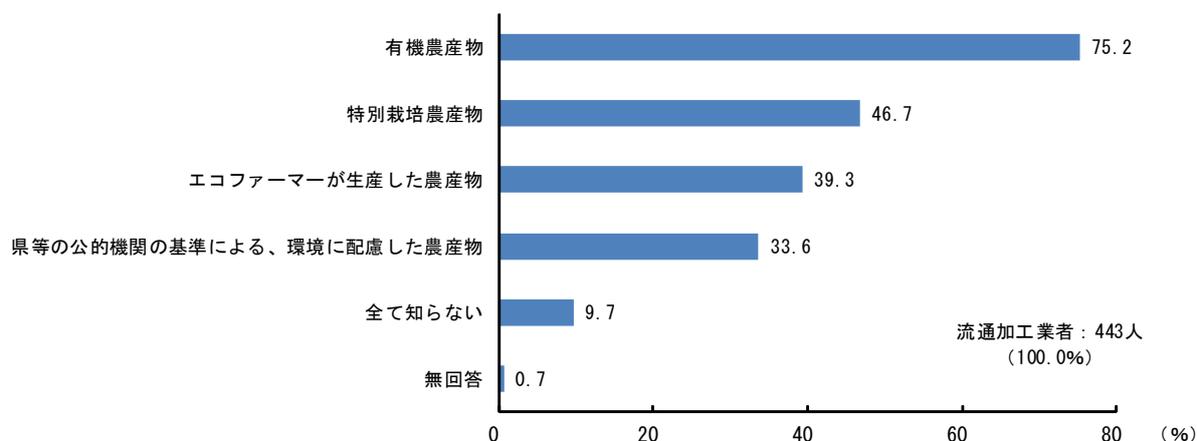
2 流通加工業者モニターに対する調査結果

－ 環境に配慮した農産物の今後の需要は、拡大すると思うが4～5割 －

(1) 環境に配慮した農産物の基準についての認知度

農産物を取り扱っていると回答した者において、環境に配慮した農産物がどのような基準により生産されたものか知っているものは、「有機農産物」と回答した割合が75.2%と最も高く、次いで「特別栽培農産物」(46.7%)、「エコファーマーが生産した農産物」(39.3%)の順であった。

図2-1 環境に配慮した農産物の基準についての認知度（複数回答）



「有機農産物」

化学肥料及び化学合成農薬を使用せずに栽培された農産物で、有機JAS規格の生産基準に適合し、その認定を受けた農産物をいう。

「オーガニック農産物等」

有機農産物及び有機JAS認定は受けていないが化学肥料及び化学合成農薬を使用せず栽培された農産物をいう。

「特別栽培農産物」

化学肥料と化学合成農薬の使用について、その農産物が生産された地域における慣行的な使用量に比べ、5割以上低減して栽培された農産物をいう。

「エコファーマー」

土づくり、化学肥料と化学合成農薬の使用低減技術の導入に一体的に取り組む計画を作成し、都道府県知事から認定を受けた農業者をいう。

「慣行栽培農産物」

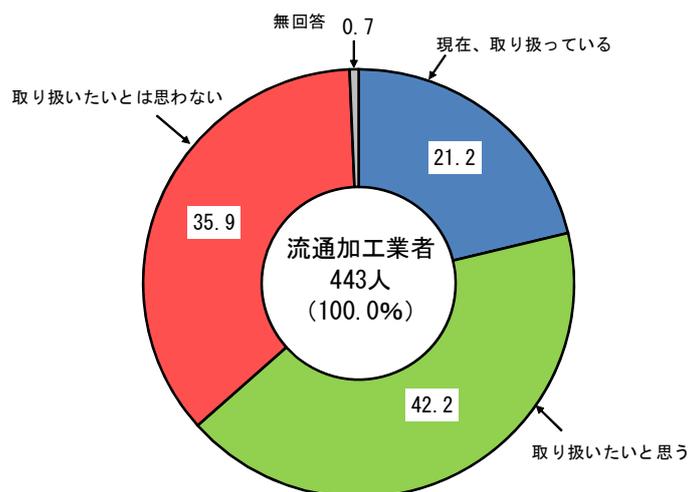
化学肥料と化学合成農薬の使用について、その農産物が生産された地域における慣行的な使用量により栽培された農産物をいう。

(2) オーガニック農産物等の取扱いの意向等について

ア オーガニック農産物等の取扱いの意向

農産物を取り扱っていると回答した者において、オーガニック農産物等の取扱いの意向は、「取り扱いたいと思う」と回答した割合が42.2%と最も高く、次いで「取り扱いたいとは思わない」(35.9%)、「現在、取り扱っている」(21.2%)の順であった。

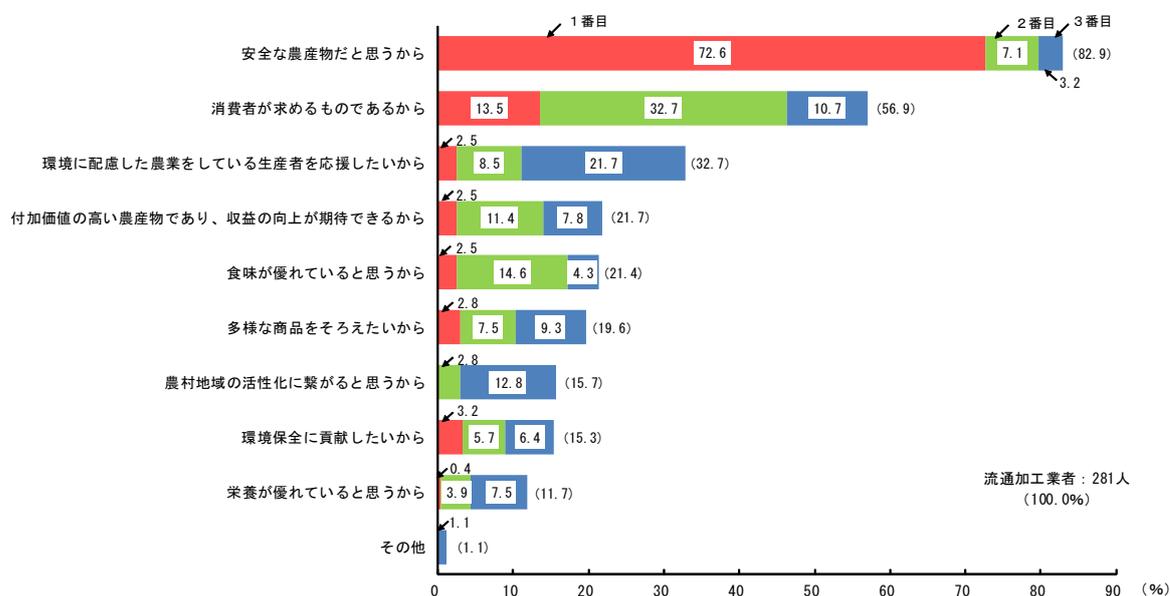
図2-2 オーガニック農産物等の取扱いの意向



イ オーガニック農産物等を取り扱っている理由・取り扱いたいと思う理由

オーガニック農産物等を取り扱っている又は取り扱いたいと思うと回答した者の理由は、「安全な農産物だと思うから」と回答した割合が82.9%と最も高く、次いで「消費者が求めるものであるから」(56.9%)、「環境に配慮した農業をしている生産者を応援したいから」(32.7%)の順であった。

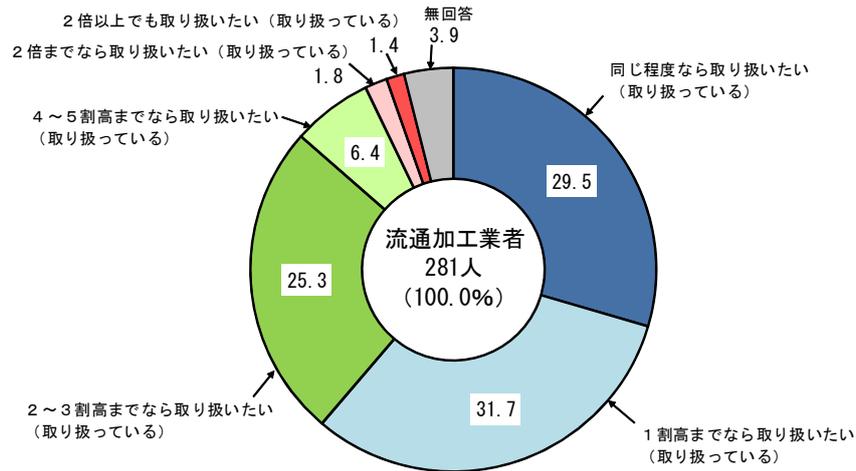
図2-3 オーガニック農産物等を取り扱っている理由・取り扱いたいと思う理由
(当てはまる順に3つまで回答)



ウ オーガニック農産物等を取り扱う場合の価格（慣行栽培農産物との比較）

オーガニック農産物等を取り扱っている又は取り扱いたいと思うと回答した者において、慣行栽培農産物と比較したオーガニック農産物等を取り扱う場合の価格は、「1割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）」と回答した割合が31.7%と最も高く、次いで「同じ程度なら取り扱いたい（取り扱っている）」（29.5%）、「2～3割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）」（25.3%）の順であった。

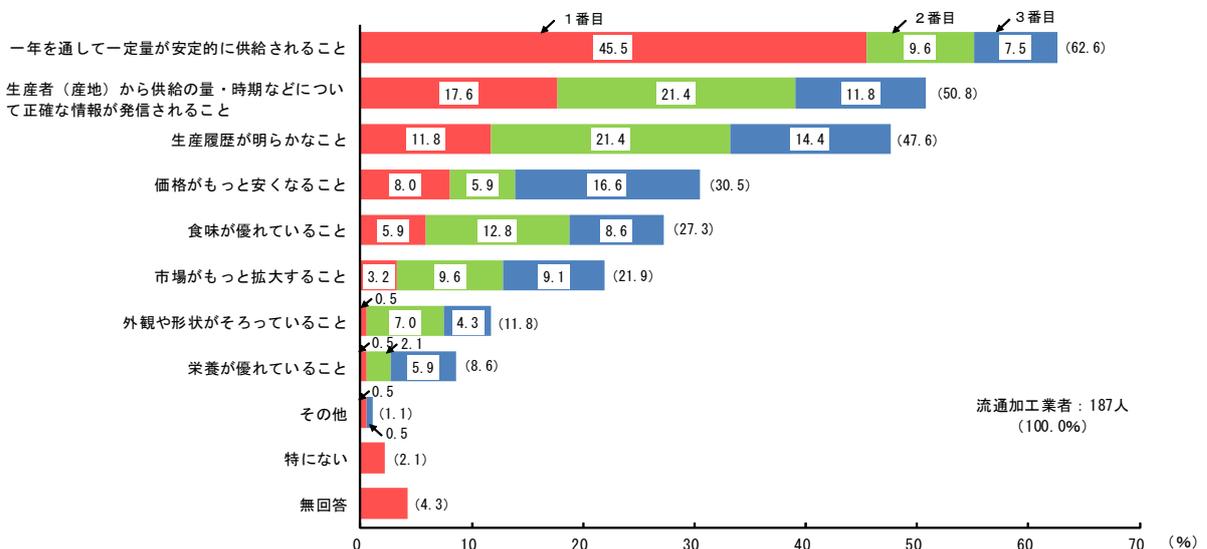
図2-4 オーガニック農産物等を取り扱う場合の価格（慣行栽培農産物との比較）



エ オーガニック農産物等を取り扱う上で求める条件

オーガニック農産物等を取り扱いたいと思うと回答した者において、オーガニック農産物等を取り扱う上で求める条件は、「一年を通して一定量が安定的に供給されること」と回答した割合が62.6%と最も高く、次いで「生産者（産地）から供給の量・時期などについて正確な情報が発信されること」（50.8%）、「生産履歴が明らかかなこと」（47.6%）の順であった。

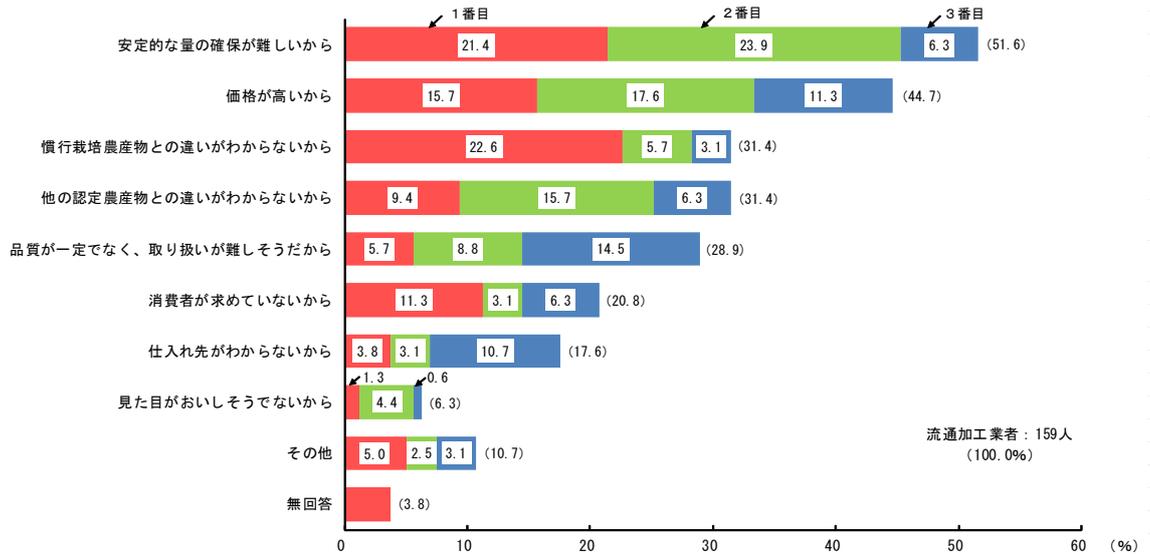
図2-5 オーガニック農産物等を取り扱う上で求める条件（当てはまる順に3つまで回答）



オ オーガニック農産物等を取り扱いたいと思わない理由

オーガニック農産物等を取り扱いたいとは思わないと回答した者の理由は、「安定的な量の確保が難しいから」と回答した割合が51.6%と最も高く、次いで「価格が高いから」(44.7%)、「慣行栽培農産物との違いがわからないから」(31.4%)、「他の認定農産物との違いがわからないから」(31.4%)の順であった。

図2-6 オーガニック農産物等を取り扱いたいと思わない理由
(当てはまる順に3つまで回答)

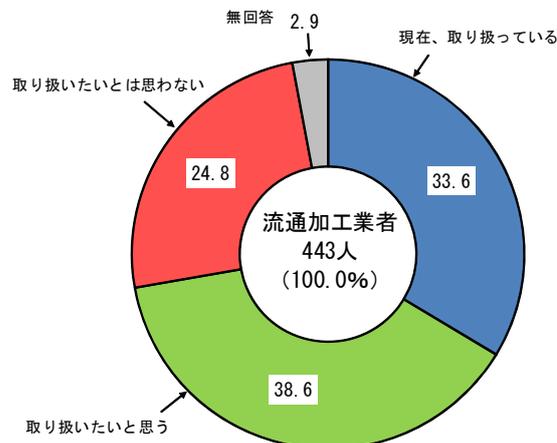


(3) 特別栽培農産物等の取扱いの意向等について

ア 特別栽培農産物等の取扱いの意向

農産物を取り扱っていると回答した者において、化学肥料と化学合成農薬の使用量を相当程度低減して栽培された農産物（以下、「特別栽培農産物等」という。）の取扱いの意向は、「取り扱いたいと思う」と回答した割合が38.6%と最も高く、次いで「現在、取り扱っている」(33.6%)、「取り扱いたいと思わない」(24.8%)の順であった。

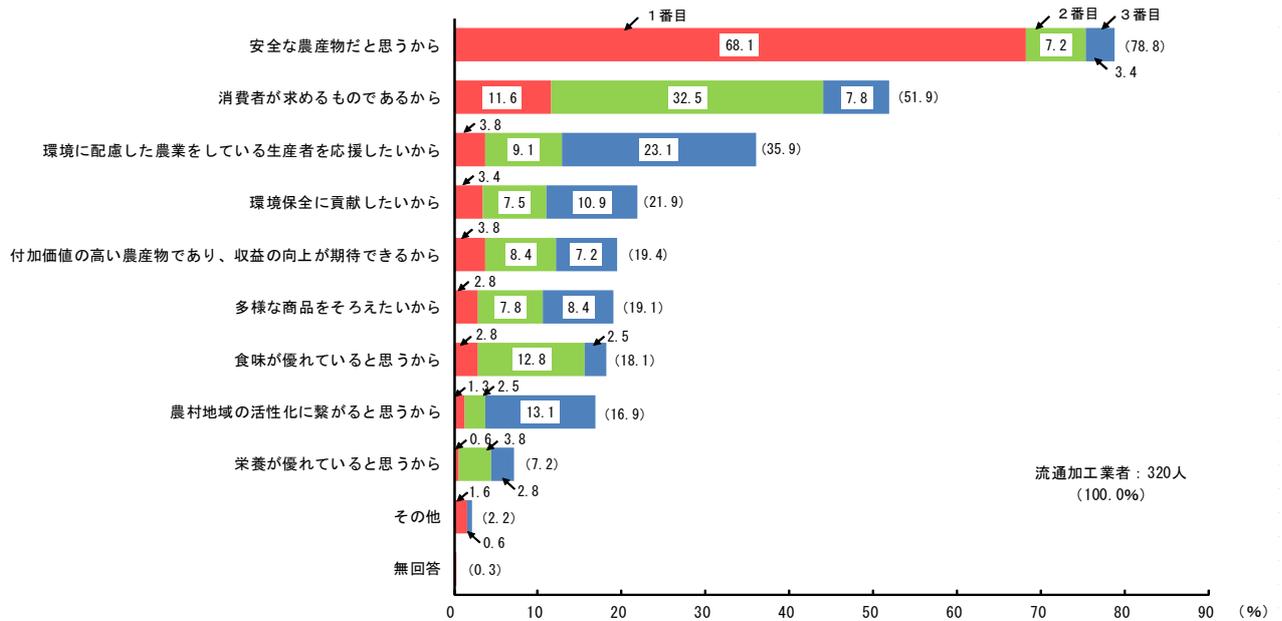
図2-7 特別栽培農産物等の取扱いの意向



イ 特別栽培農産物等を取り扱っている理由・取り扱いたいと思う理由

特別栽培農産物等を取り扱っている又は取り扱いたいと思うと回答した者の理由は、「安全な農産物だと思うから」と回答した割合が78.8%と最も高く、次いで「消費者が求めるものであるから」(51.9%)、「環境に配慮した農業をしている生産者を応援したいから」(35.9%)の順であった。

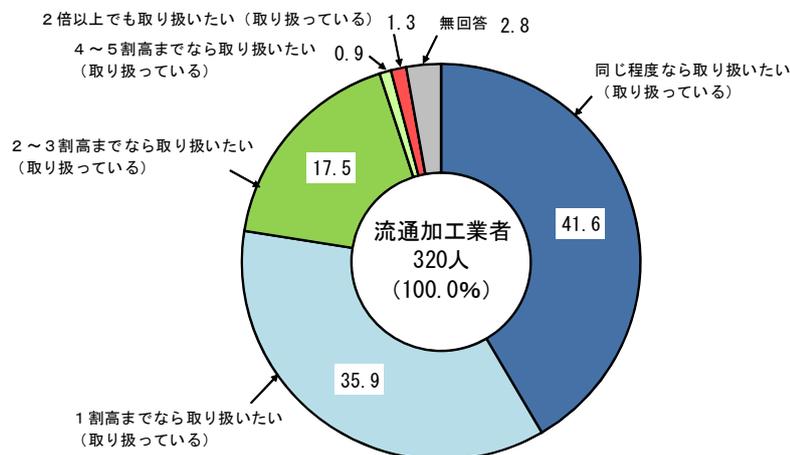
図2-8 特別栽培農産物等を取り扱っている理由・取り扱いたいと思う理由
(当てはまる順に3つまで回答)



ウ 特別栽培農産物等を取り扱う場合の価格（慣行栽培農産物との比較）

特別栽培農産物等を取り扱っている又は取り扱いたいと思うと回答した者において、慣行栽培農産物と比較した特別栽培農産物等を取り扱う場合の価格は、「同じ程度なら取り扱いたい（取り扱っている）」と回答した割合が41.6%と最も高く、次いで「1割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）」(35.9%)、「2～3割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）」(17.5%)の順であった。

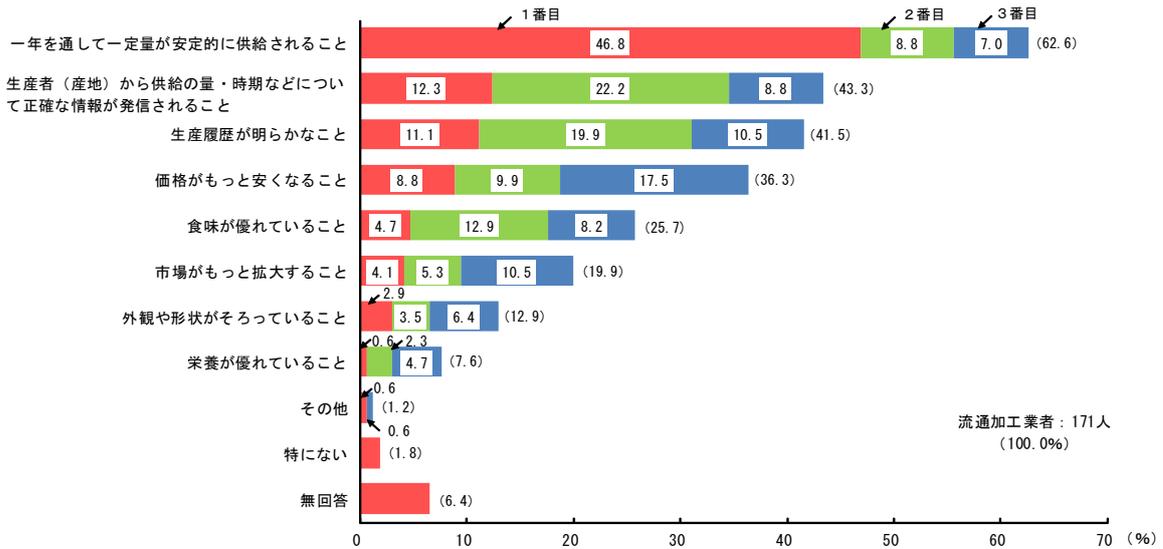
図2-9 特別栽培農産物等を取り扱う場合の価格（慣行栽培農産物との比較）



エ 特別栽培農産物等を取り扱う上で求める条件

特別栽培農産物等を取り扱いたいと思うと回答した者において、特別栽培農産物等を取り扱う上で求める条件は、「一年を通して一定量が安定的に供給されること」と回答した割合が62.6%と最も高く、次いで「生産者（産地）から供給の量・時期などについて正確な情報が発信されること」（43.3%）、「生産履歴が明らかなこと」（41.5%）の順であった。

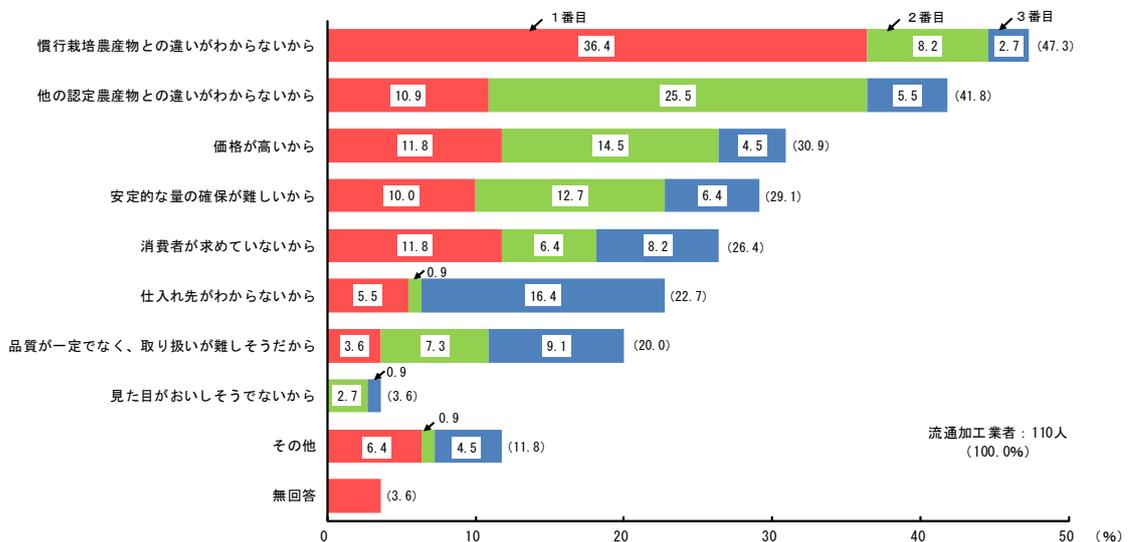
図2-10 特別栽培農産物等を取り扱う上で求める条件
(当てはまる順に3つまで回答)



オ 特別栽培農産物等を取り扱いたくない理由

特別栽培農産物等を取り扱いたくない理由は、「慣行栽培農産物との違いがわからないから」と回答した割合が47.3%と最も高く、次いで「他の認定農産物との違いがわからないから」（41.8%）、「価格が高いから」（30.9%）の順であった。

図2-11 特別栽培農産物等を取り扱いたくない理由
(当てはまる順に3つまで回答)

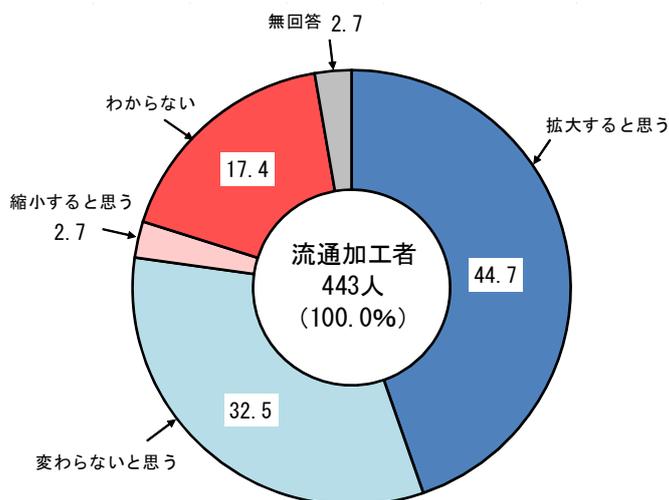


(4) 環境に配慮した農産物の今後の需要について

ア オーガニック農産物等の今後の需要

農産物を取り扱っていると回答した者において、オーガニック農産物等の今後の需要は、「拡大すると思う」と回答した割合が44.7%と最も高く、次いで「変わらないと思う」(32.5%)、「わからない」(17.4%)の順であった。

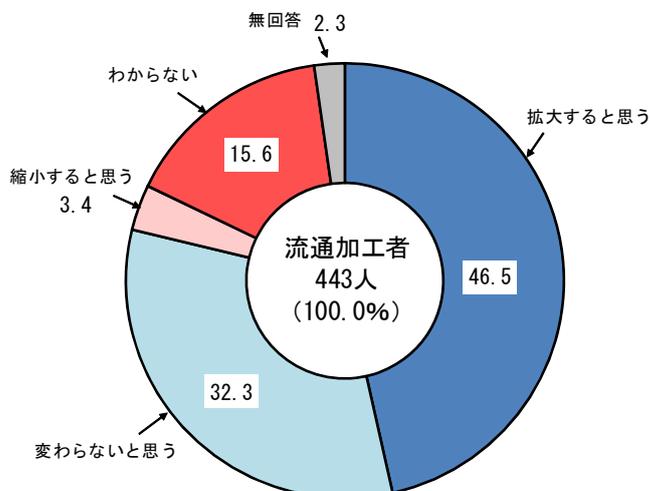
図2-12 オーガニック農産物等の今後の需要



イ 特別栽培農産物等の今後の需要

農産物を取り扱っていると回答した者において、特別栽培農産物等の今後の需要は、「拡大すると思う」と回答した割合が46.5%と最も高く、次いで「変わらないと思う」(32.3%)、「わからない」(15.6%)の順であった。

図2-13 特別栽培農産物等の今後の需要



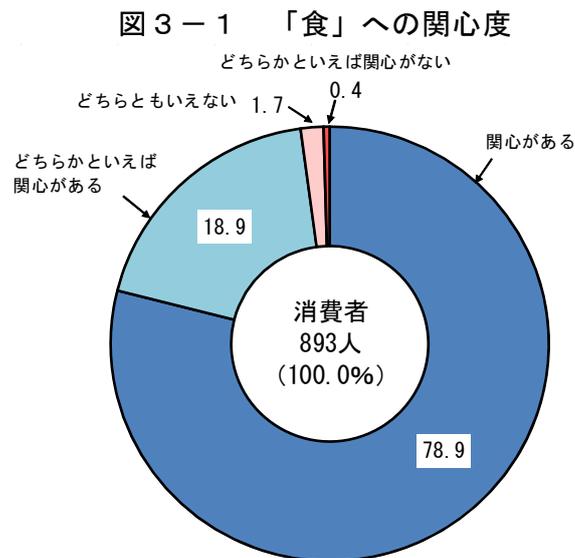
3 消費者モニターに対する調査結果

- ー オーガニック農産物等、特別栽培農産物等を購入している又は購入したいと思う理由は、安全だと思うからが8～9割 ー

(1) 「食」への関心及び農産物の購入における意識等について

ア 「食」への関心度

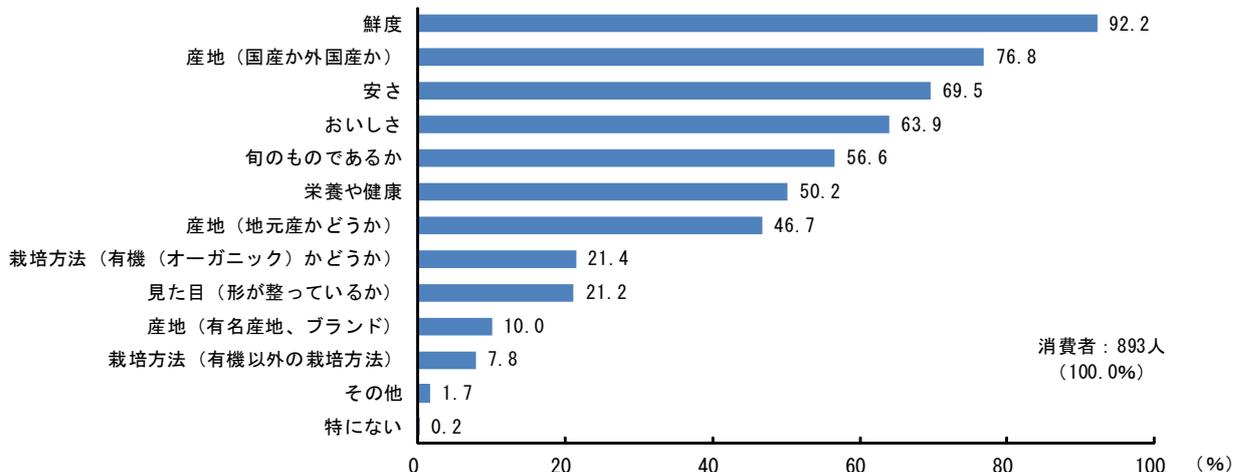
「食」についての関心は、「関心がある」と回答した割合が78.9%と最も高く、次いで「どちらかといえば関心がある」(18.9%)、「どちらともいえない」(1.7%)の順であった。



イ 農産物を購入するときに注意すること

農産物を購入するときに注意することは、「鮮度」と回答した割合が92.2%と最も高く、次いで「産地（国産か外国産か）」(76.8%)、「安さ」(69.5%)の順であった。

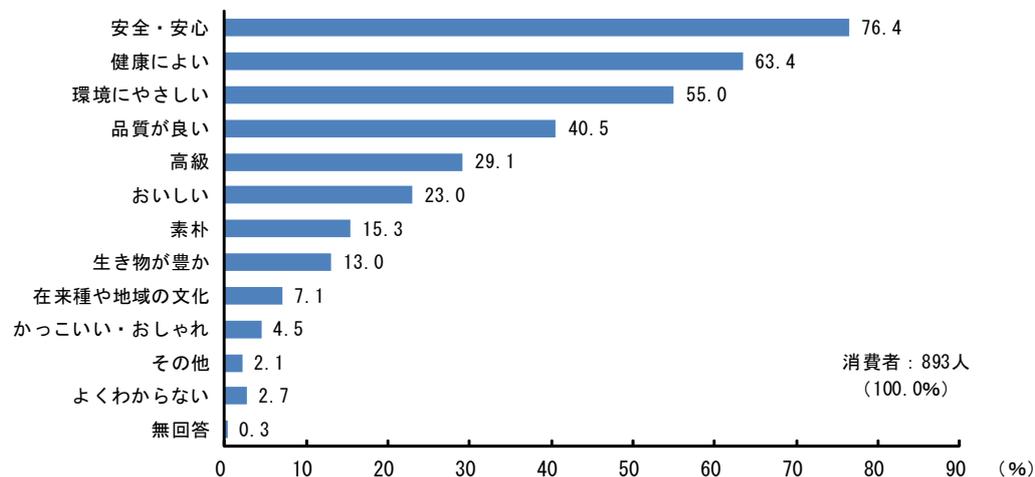
図3-2 農産物を購入するときに注意すること（複数回答）



ウ 「有機（オーガニック）」という言葉から浮かぶイメージ

「有機（オーガニック）」という言葉から浮かぶイメージは、「安全・安心」と回答した割合が76.4%と最も高く、次いで「健康によい」（63.4%）、「環境にやさしい」（55.0%）の順であった。

図3-3 「有機（オーガニック）」という言葉から浮かぶイメージ（複数回答）

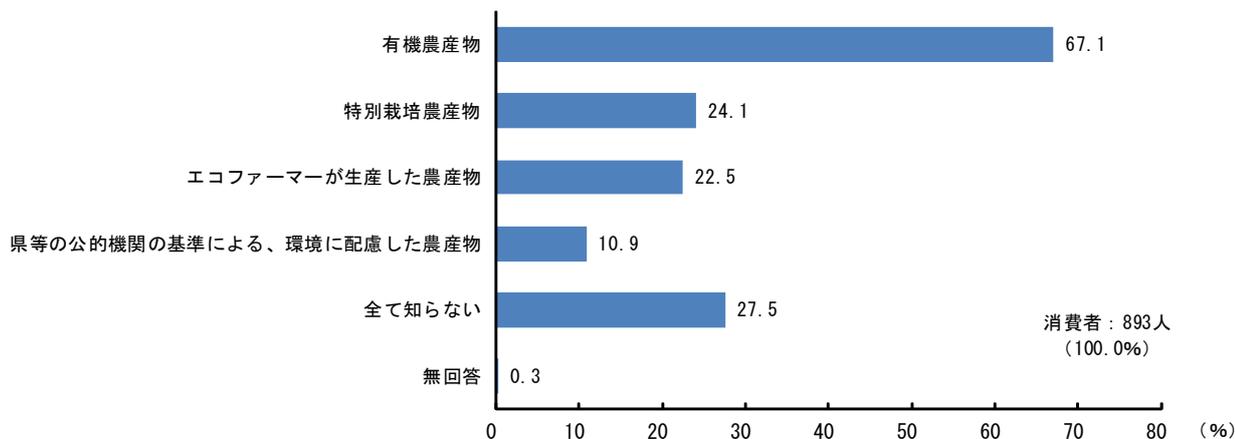


(2) 環境に配慮した農産物の基準についての認知度について

ア 環境に配慮した農産物の基準についての認知度

環境に配慮した農産物がどのような基準により生産されたものか知っているものは、「有機農産物」と回答した割合が67.1%と最も高く、次いで「全て知らない」（27.5%）、「特別栽培農産物」（24.1%）の順であった。

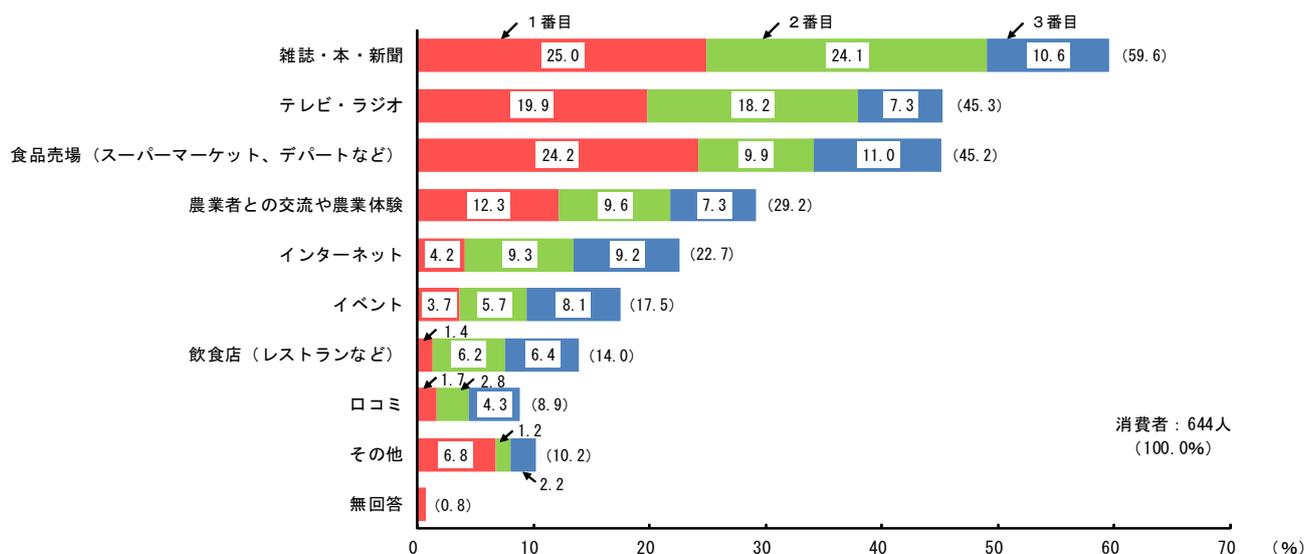
図3-4 環境に配慮した農産物の基準についての認知度（複数回答）



イ 環境に配慮した農産物の基準について知ったきっかけ

環境に配慮した農産物の基準を知っていると回答した者において、どのような基準で作られたかを知るきっかけとなったものは、「雑誌・本・新聞」と回答した割合が59.6%と最も高く、次いで「テレビ・ラジオ」(45.3%)、「食品売場(スーパーマーケット、デパートなど)」(45.2%)の順であった。

図3-5 環境に配慮した農産物の基準について知ったきっかけ
(当てはまる順に3つまで回答)

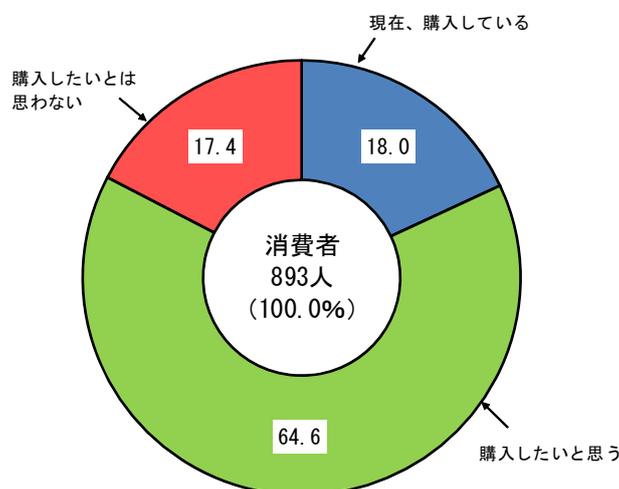


(3) オーガニック農産物等の購入の意向等について

ア オーガニック農産物等の購入の意向

オーガニック農産物等の購入の意向は、「購入したいと思う」と回答した割合が64.6%と最も高く、次いで「現在、購入している」(18.0%)、「購入したいとは思わない」(17.4%)の順であった。

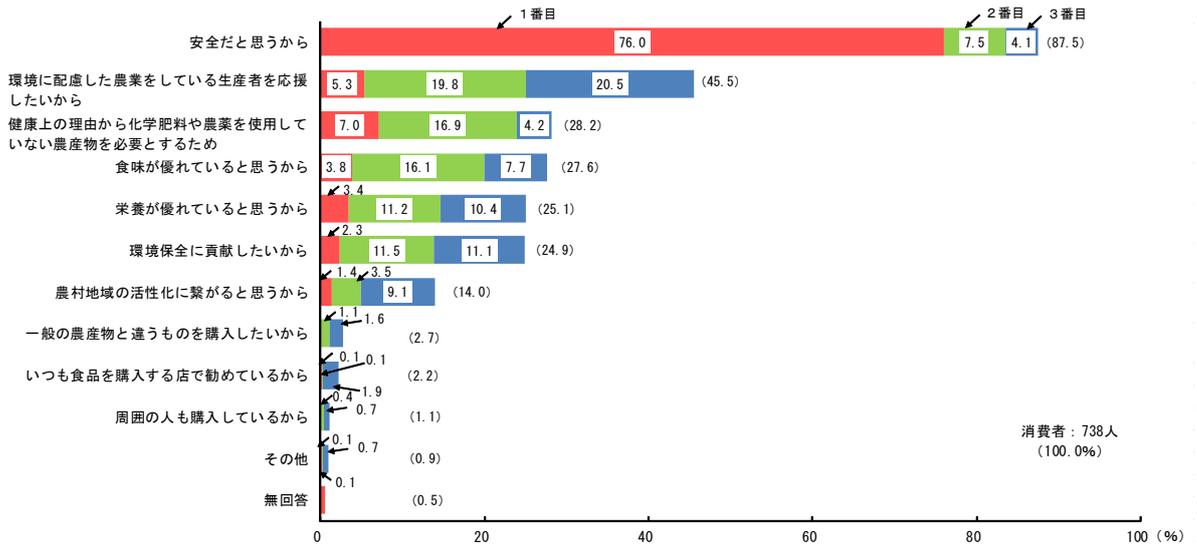
図3-6 オーガニック農産物等の購入の意向



イ オーガニック農産物等を購入している理由・購入したいと思う理由

オーガニック農産物等を購入している又は購入したいと思うと回答した者の理由は、「安全だと思うから」と回答した割合が87.5%と最も高く、次いで「環境に配慮した農業をしている生産者を応援したいから」（45.5%）、「健康上の理由から化学肥料や農薬を使用していない農産物を必要とするため」（28.2%）の順であった。

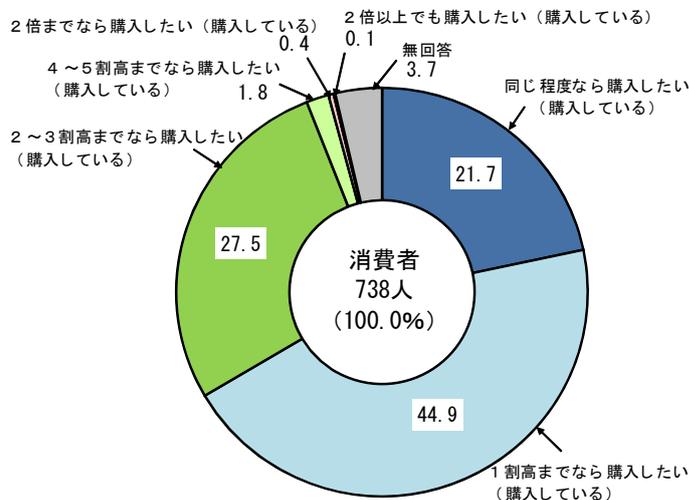
図3-7 オーガニック農産物等を購入している理由・購入したいと思う理由
(当てはまる順に3つまで回答)



ウ オーガニック農産物等を購入する場合の価格（慣行栽培農産物との比較）

オーガニック農産物等を購入している又は購入したいと思うと回答した者において、慣行栽培農産物と比較したオーガニック農産物等を購入する場合の価格は、「1割高までなら購入したい（購入している）」と回答した割合が44.9%と最も高く、次いで「2～3割高までなら購入したい（購入している）」（27.5%）、「同じ程度なら購入したい（購入している）」（21.7%）の順であった。

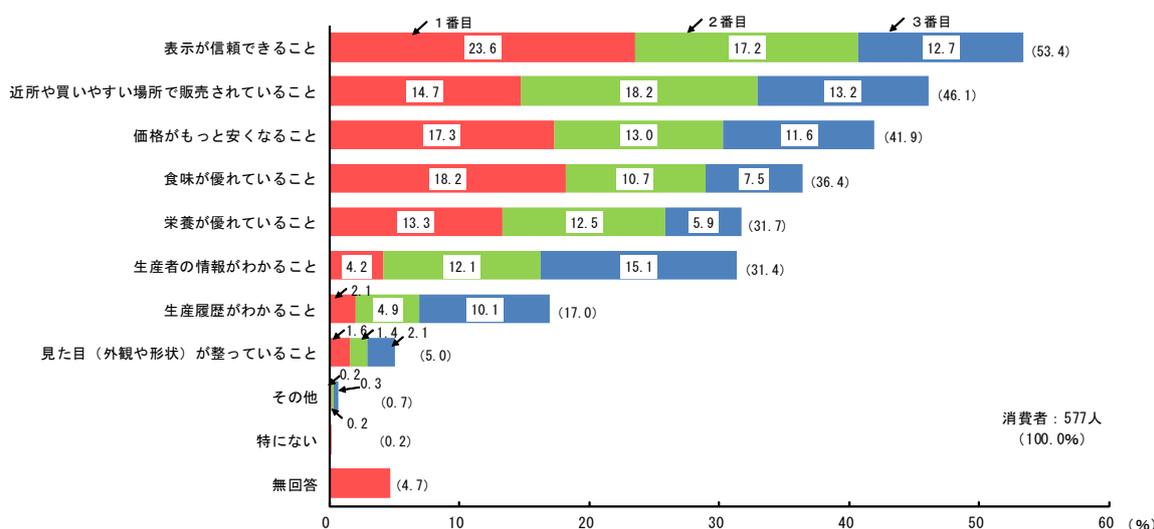
図3-8 オーガニック農産物等を購入する場合の価格（慣行栽培農産物との比較）



エ オーガニック農産物等を購入する上で求める条件

オーガニック農産物等を購入したいと思うと回答した者において、オーガニック農産物等を購入する上で求める条件は、「表示が信頼できること」と回答した割合が53.4%と最も高く、次いで「近所や買いやすい場所で販売されていること」(46.1%)、「価格がもっと安くなること」(41.9%)の順であった。

図3-9 オーガニック農産物等を購入する上で求める条件
(当てはまる順に3つまで回答)

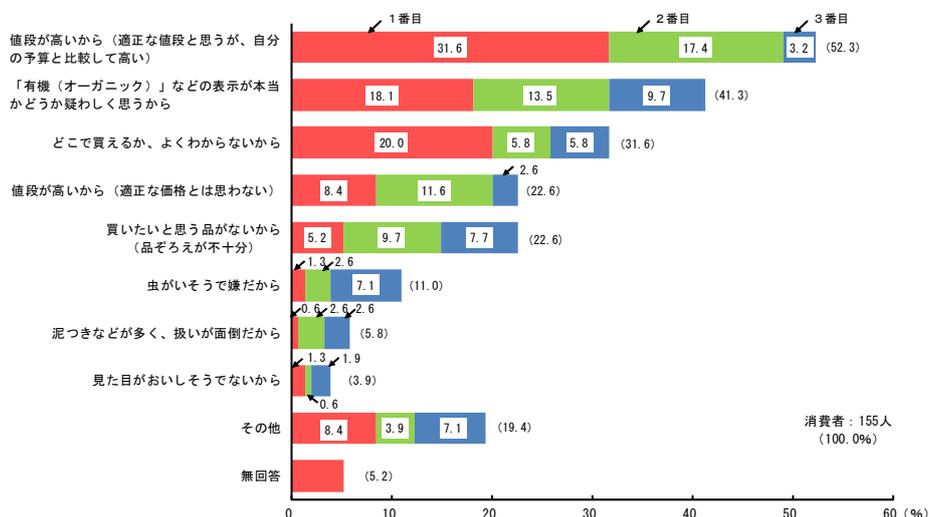


オ オーガニック農産物等を購入したいと思わない理由

オーガニック農産物等を購入したいとは思わないと回答した者の理由は、「値段が高いから(適正な値段と思うが、自分の予算と比較して高い)」と回答した割合が52.3%と最も高く、次いで「「有機(オーガニック)」などの表示が本当かどうか疑わしく思うから」(41.3%)、「どこで買えるか、よくわからないから」(31.6%)の順であった。

また、その他の主な回答としては、近所で販売していない、オーガニックに興味がない、魅力を感じない等であった。

図3-10 オーガニック農産物等を購入したいと思わない理由
(当てはまる順に3つまで回答)

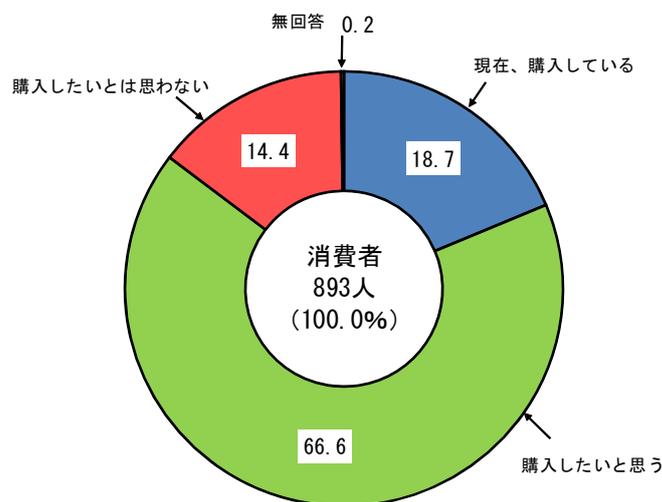


(4) 特別栽培農産物等の購入の意向等について

ア 特別栽培農産物等の購入の意向

特別栽培農産物等の購入の意向は、「購入したいと思う」と回答した割合が66.6%と最も高く、次いで「現在、購入している」(18.7%)、「購入したいとは思わない」(14.4%)の順であった。

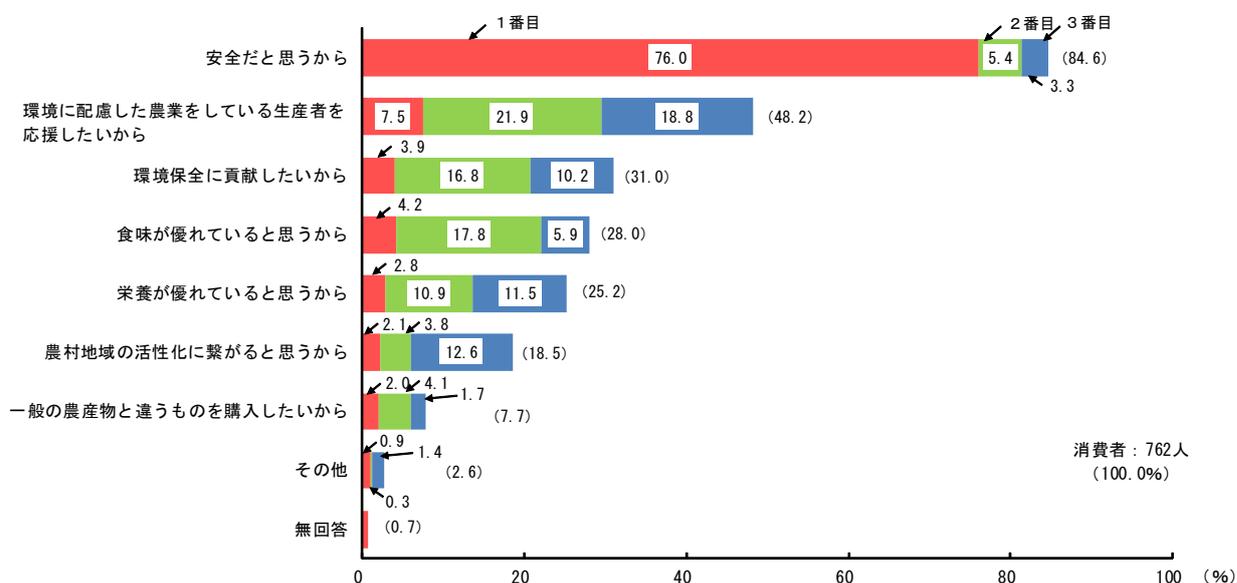
図3-11 特別栽培農産物等の購入の意向



イ 特別栽培農産物等を購入している理由・購入したいと思う理由

特別栽培農産物等を購入している又は購入したいと思うと回答した者の理由は、「安全だと思うから」と回答した割合が84.6%と最も高く、次いで「環境に配慮した農業をしている生産者を応援したいから」(48.2%)、「環境保全に貢献したいから」(31.0%)の順であった。

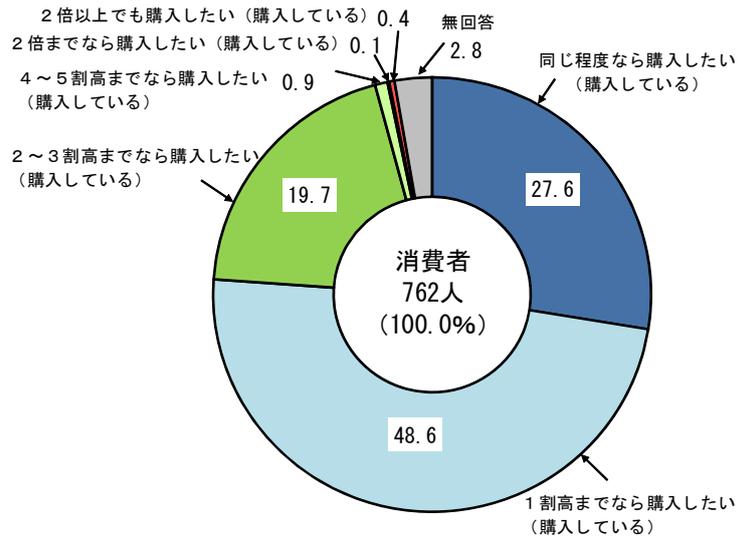
図3-12 特別栽培農産物等を購入している理由・購入したいと思う理由
(当てはまる順に3つまで回答)



ウ 特別栽培農産物等を購入する場合の価格（慣行栽培農産物との比較）

特別栽培農産物等を購入している又は購入したいと思うと回答した者において、慣行栽培農産物と比較した特別栽培農産物等を購入する場合の価格は、「1割高までなら購入したい（購入している）」と回答した割合が48.6%と最も高く、次いで「同じ程度なら購入したい（購入している）」（27.6%）、「2～3割高までなら購入したい（購入している）」（19.7%）の順であった。

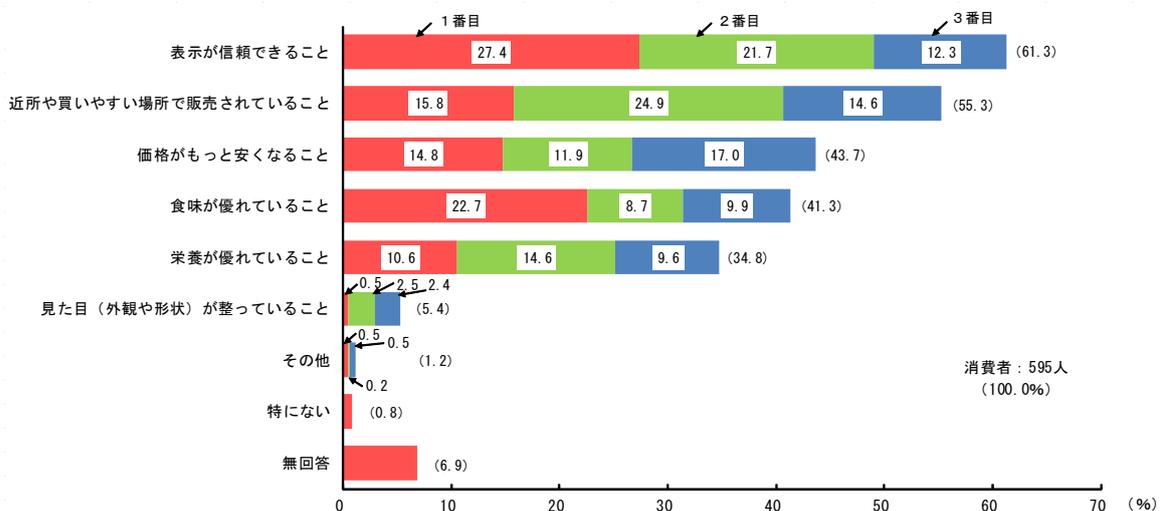
図3-13 特別栽培農産物等を購入する場合の価格（慣行栽培農産物との比較）



エ 特別栽培農産物等を購入する上で求める条件

特別栽培農産物等を購入したいと思うと回答した者において、特別栽培農産物等を購入する上で求める条件は、「表示が信頼できること」と回答した割合が61.3%と最も高く、次いで「近所や買いやすい場所で販売されていること」（55.3%）、「価格がもっと安くなること」（43.7%）の順であった。

図3-14 特別栽培農産物等を購入する上で求める条件（当てはまる順に3つまで回答）

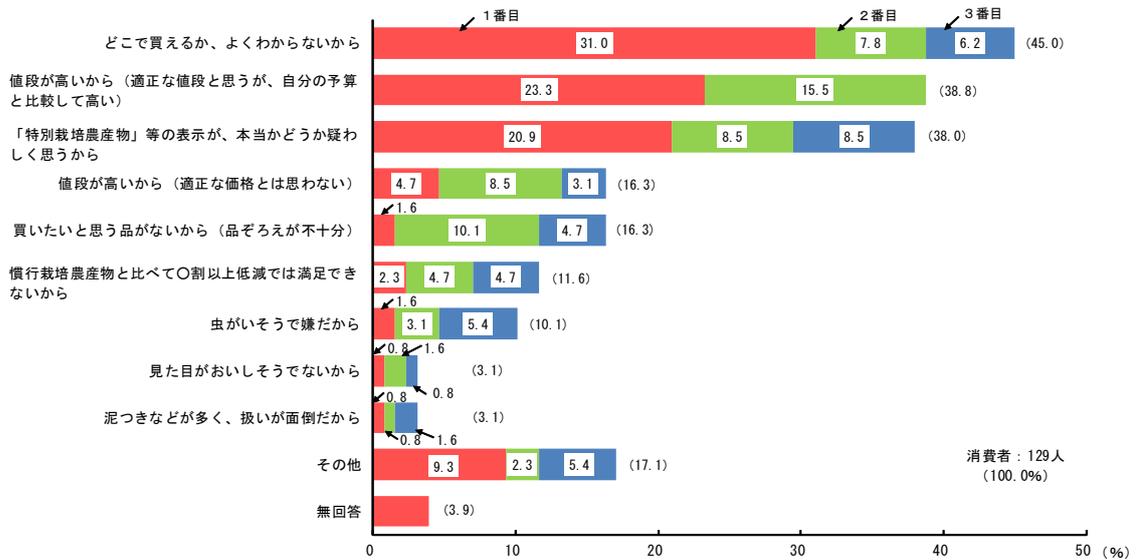


オ 特別栽培農産物等を購入したいと思わない理由

特別栽培農産物等を購入したいと思わない理由は、「どこで買えるか、よくわからないから」と回答した割合が45.0%と最も高く、次いで「値段が高いから（適正な値段と思うが、自分の予算と比較して高い）」（38.8%）、「「特別栽培農産物」等の表示が、本当かどうか疑わしく思うから」（38.0%）の順であった。

また、その他の主な回答としては、なるべく化学肥料を使っていないものを購入したい、環境に配慮した農産物の分類がわかりにくい、魅力を感じない等であった。

図3-15 特別栽培農産物等を購入したいと思わない理由
(当てはまる順に3つまで回答)

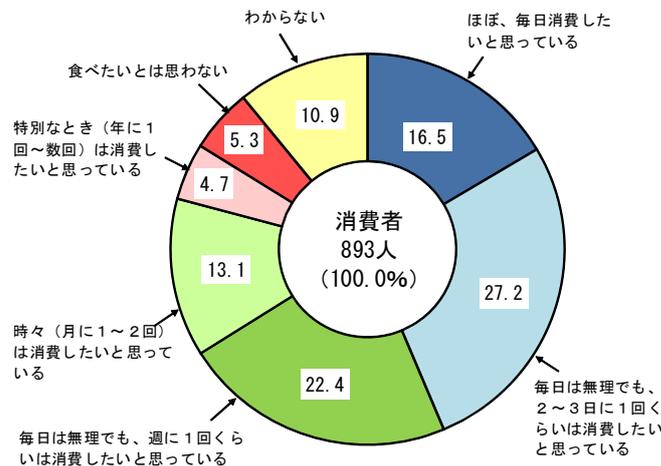


(5) 環境に配慮した農産物の消費等について

ア オーガニック農産物等の消費頻度

オーガニック農産物等を消費してみたい頻度は、「毎日は無理でも、2～3日に1回くらいは消費したいと思っている」と回答した割合が27.2%と最も高く、次いで「毎日は無理でも、週に1回くらいは消費したいと思っている」（22.4%）、「ほぼ、毎日消費したいと思っている」（16.5%）の順であった。

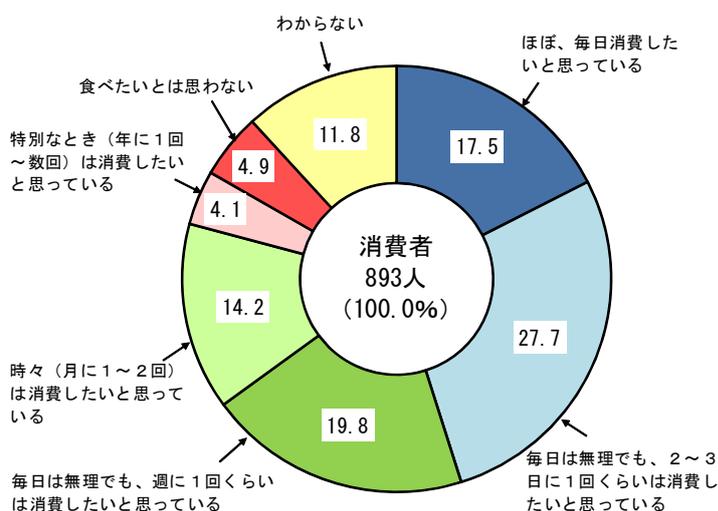
図3-16 オーガニック農産物等の消費頻度



イ 特別栽培農産物等の消費頻度

特別栽培農産物等を消費してみたい頻度は、「毎日は無理でも、2～3日に1回くらいは消費したいと思っている」と回答した割合が27.7%と最も高く、次いで「毎日は無理でも、週に1回くらいは消費したいと思っている」(19.8%)、「ほぼ、毎日消費したいと思っている」(17.5%)の順であった。

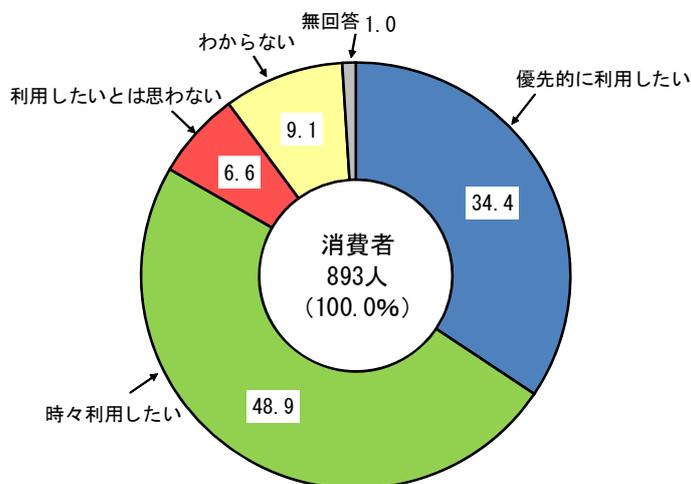
図3-17 特別栽培農産物等の消費頻度



ウ 外食や中食での利用の意向

オーガニック農産物等や特別栽培農産物等を使用している外食(レストランなど)や中食(総菜、弁当など)の利用の意向は、「時々利用したい」と回答した割合が48.9%と最も高く、次いで「優先的に利用したい」(34.4%)、「わからない」(9.1%)の順であった。

図3-18 外食や中食での利用の意向



【 統 計 表 】

統計表一覧

ページ

1 農業者モニター

(1) 農産物の栽培方法等について	
ア 農産物の栽培方法	25
イ 有機栽培等による農産物の出荷先（複数回答）	25
ウ 有機栽培等による農産物の販売価格の満足度（慣行栽培農産物との比較）	25
エ 特別栽培等による農産物の出荷先（複数回答）	25
オ 特別栽培等による農産物の販売価格の満足度（慣行栽培農産物との比較）	25
カ 実践している理由（当てはまる順に3つまで回答）	26
キ 今後の栽培面積等の生産の意向	26
ク 面積を拡大又は現状維持（より環境に配慮した栽培に移行）とする理由 （当てはまる順に3つまで回答）	26
ケ 面積を縮小とする理由（当てはまる順に3つまで回答）	26
コ 慣行栽培から有機栽培等及び特別栽培等への取組みの意向	27
(2) 認証の取得について（複数回答）	27
(3) 基本項目	
ア 農産物の売上規模	27
イ 農産物の作付面積	27

2 流通加工業者モニター

(1) 経営又は所属する会社等の業種	27
(2) 取り扱っている農産物について	
ア 取り扱っている農産物の種類（取扱量の多い順に3つまで回答）	27
イ 取り扱っている商品の中心価格帯	28
(3) 環境に配慮した農産物の基準についての認知度（複数回答）	28
(4) オーガニック農産物等の取扱いの意向等について	
ア オーガニック農産物等の取扱いの意向	28
イ オーガニック農産物等を取り扱っている理由・取り扱いたいと思う理由 （当てはまる順に3つまで回答）	28
ウ オーガニック農産物等を取り扱う場合の価格（慣行栽培農産物との比較）	29
エ オーガニック農産物等を取り扱う上で求める条件（当てはまる順に3つまで回答）	29
オ オーガニック農産物等を取り扱いたいと思わない理由（当てはまる順に3つまで回答）	29
(5) 特別栽培農産物等の取扱いの意向等について	
ア 特別栽培農産物等の取扱いの意向	29
イ 特別栽培農産物等を取り扱っている理由・取り扱いたいと思う理由 （当てはまる順に3つまで回答）	30
ウ 特別栽培農産物等を取り扱う場合の価格（慣行栽培農産物との比較）	30
エ 特別栽培農産物等を取り扱う上で求める条件（当てはまる順に3つまで回答）	30
オ 特別栽培農産物等を取り扱いたいと思わない理由（当てはまる順に3つまで回答）	31
(6) 環境に配慮した農産物の今後の需要について	
ア オーガニック農産物等の今後の需要	31
イ 特別栽培農産物等の今後の需要	31
(7) 基本項目	
ア 売上金額規模（最近数年の平均）	31
イ 取り扱っている農産物の仕入れ金額規模（最近数年の平均）	31

3 消費者モニター

(1) 「食」への関心及び農産物の購入における意識等について	
ア 「食」への関心度	32
イ 農産物の主な購入先（購入頻度の高い順に3つまで回答）	32
ウ 農産物を購入するときに注意すること（複数回答）	32
エ 「有機（オーガニック）」という言葉から浮かぶイメージ（複数回答）	33
(2) 環境に配慮した農産物の基準についての認知度について	
ア 環境に配慮した農産物の基準についての認知度（複数回答）	33
イ 環境に配慮した農産物の基準について知ったきっかけ（当てはまる順に3つまで回答）	33
(3) オーガニック農産物等の購入の意向等について	
ア オーガニック農産物等の購入の意向	33
イ オーガニック農産物等を購入している理由・購入したいと思う理由 （当てはまる順に3つまで回答）	34
ウ オーガニック農産物等を購入する場合の価格（慣行栽培農産物との比較）	34
エ オーガニック農産物等を購入する上で求める条件（当てはまる順に3つまで回答）	34
オ オーガニック農産物等を購入したいと思わない理由（当てはまる順に3つまで回答）	35
(4) 特別栽培農産物等の購入の意向等について	
ア 特別栽培農産物等の購入の意向	35
イ 特別栽培農産物等を購入している理由・購入したいと思う理由 （当てはまる順に3つまで回答）	35
ウ 特別栽培農産物等を購入する場合の価格（慣行栽培農産物との比較）	35
エ 特別栽培農産物等を購入する上で求める条件（当てはまる順に3つまで回答）	36
オ 特別栽培農産物等を購入したいと思わない理由（当てはまる順に3つまで回答）	36
(5) 環境に配慮した農産物の消費等について	
ア オーガニック農産物等の消費頻度	36
イ 特別栽培農産物等の消費頻度	37
ウ 外食や中食での利用の意向	37
(6) 基本項目	
ア 既婚・未婚の有無	37
イ 同居する子の年齢	37
ウ 世帯の所得	37

1 農業者モニター

(1) 農産物の栽培方法等について

ア 農産物の栽培方法

区分	回答者数	有機栽培等	特別栽培	その他(エコファーマー、取引業者等)の基準による環境に配慮した栽培	慣行栽培	農産物を栽培していない	無回答
計	人 1,142	% 8.1	% 14.9	% 16.5	% 56.9	% 3.7	% -

イ 有機栽培等による農産物の出荷先（複数回答）

（アで「有機栽培等」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	消費者へ直接販売	生協等消費者団体	スーパーマーケット	レストラン等飲食店	農協・集出荷業者	卸売市場	道の駅等直売所	食品加工業者等食品メーカー	その他	無回答
計	人 92	% 66.3	% 9.8	% 20.7	% 15.2	% 59.8	% 17.4	% 35.9	% 4.3	% 7.6	% -

ウ 有機栽培等による農産物の販売価格の満足度（慣行栽培農産物との比較）

（アで「有機栽培等」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	満足である	どちらかといえば満足である	どちらかといえば満足ではない	満足ではない	無回答
計	人 92	% 10.9	% 54.3	% 26.1	% 8.7	% -

エ 特別栽培等による農産物の出荷先（複数回答）

（アで「特別栽培」又は「その他（エコファーマー、取引業者等）の基準による環境に配慮した栽培」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	消費者へ直接販売	生協等消費者団体	スーパーマーケット	レストラン等飲食店	農協・集出荷業者	卸売市場	道の駅等直売所	食品加工業者等食品メーカー	その他	無回答
計	人 358	% 54.7	% 9.5	% 16.5	% 13.7	% 76.0	% 18.7	% 29.1	% 6.7	% 4.2	% 0.3

オ 特別栽培等による農産物の販売価格の満足度（慣行栽培農産物との比較）

（アで「特別栽培」又は「その他（エコファーマー、取引業者等）の基準による環境に配慮した栽培」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	満足である	どちらかといえば満足である	どちらかといえば満足ではない	満足ではない	無回答
計	人 358	% 8.9	% 41.1	% 35.8	% 13.7	% 0.6

1 農業者モニター（続き）

(1) 農産物の栽培方法等について（続き）

カ 実践している理由（当てはまる順に3つまで回答）

（アで「有機栽培等」又は「特別栽培」又は「その他（エコファーマー、取引業者等）の基準による環境に配慮した栽培」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	消費者の信頼感を高めたいため	地域の環境や地球環境を良くしたため	自身の健康のため	販売価格が高いため	需要が多い（消費者が求めていると思う）ため	より良い農産物を提供したいため	農業・肥料などのコスト低減のため	行政、J A、周辺の農業者等に勧められたため	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
計	450	66.4	35.6	21.1	15.3	29.1	60.0	29.1	21.3	5.1	0.2
1 番 目	450	39.3	8.7	6.4	4.7	5.1	18.2	6.7	8.4	2.2	-
2 番 目	450	16.4	16.7	7.3	6.4	14.2	22.0	8.2	3.1	0.9	-
3 番 目	450	10.7	10.2	7.3	4.2	9.8	19.8	14.2	9.8	2.0	-

キ 今後の栽培面積等の生産の意向

（アで「有機栽培等」又は「特別栽培」又は「その他（エコファーマー、取引業者等）の基準による環境に配慮した栽培」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	面積を拡大（栽培方法は変わらない）	面積を拡大（慣行栽培→特別栽培→有機栽培など、より環境に配慮した栽培へ移行しながら面積を拡大）	現状維持（栽培方法も変わらない）	現状維持（より環境に配慮した栽培に移行）	面積を縮小（栽培方法は変わらない）	面積を縮小（より慣行に近い栽培に移行）	わからない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
計	450	18.7	10.9	48.0	12.0	6.7	1.3	1.8	0.7

ク 面積を拡大又は現状維持（より環境に配慮した栽培に移行）とする理由（当てはまる順に3つまで回答） （キで「面積を拡大」又は「現状維持（より環境に配慮した栽培に移行）」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	消費者の信頼感を高めたいため	地域の環境や地球環境を良くしたため	自身の健康のため	販売価格が高いため	需要が多い（消費者が求めていると思う）ため	より良い農産物を提供したいため	農業・肥料などのコスト低減のため	行政、J A、周辺の農業者等に勧められたため	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
計	187	69.5	36.9	23.0	19.8	34.8	52.4	26.7	10.2	5.9	1.6
1 番 目	187	41.7	9.6	5.3	5.9	7.0	17.1	7.0	1.6	3.2	-
2 番 目	187	17.1	18.7	7.5	7.5	15.0	18.7	6.4	-	1.6	-
3 番 目	187	10.7	8.6	10.2	6.4	12.8	16.6	13.4	8.6	1.1	-

ケ 面積を縮小とする理由（当てはまる順に3つまで回答） （キで「面積を縮小」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	労力がかかるため	収量や品質が不安定であるため	資材コストがかかるため	期待している販売価格水準となっていないため	販路の確保が困難であるため	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%
計	36	50.0	36.1	30.6	30.6	13.9	52.8	-
1 番 目	36	36.1	8.3	11.1	11.1	2.8	30.6	-
2 番 目	36	8.3	22.2	11.1	13.9	8.3	2.8	-
3 番 目	36	5.6	5.6	8.3	5.6	2.8	19.4	-

コ 慣行栽培から有機栽培等及び特別栽培等への取組みの意向
(アで「慣行栽培」と回答した者のみ回答)

区分	回答者数	取り組みたい	どちらかといえば取り組みたい	どちらかといえば取り組みたくない	取り組みたくない	無回答
計	人 650	% 11.4	% 43.7	% 24.9	% 18.9	% 1.1

(2) 認証の取得について (複数回答)
(1)アで「農産物を栽培していない」以外を回答した者のみ回答)

区分	回答者数	エコファーマー認証	特別栽培農産物認証	有機JAS認証	GAP認証	その他の認証	認証は取得していない	無回答
計	人 1,100	% 26.2	% 13.6	% 2.5	% 6.5	% 3.7	% 60.7	% 0.5

(3) 基本項目

ア 農産物の売上規模
(1)アで「農産物を栽培していない」以外を回答した者のみ回答)

区分	回答者数	30万円未満	300～1,000万円未満	1,000～3,000万円未満	3,000～5,000万円未満	5,000～1億円未満	1億円以上	無回答
計	人 1,100	% 27.6	% 30.4	% 27.6	% 7.2	% 5.0	% 1.4	% 0.8

イ 農産物の作付面積

(1)アで「農産物を栽培していない」以外を回答した者のみ回答)

区分	回答者数	30 a 未満	30～100 a 未満	100～200 a 未満	200～500 a 未満	500～1,000 a 未満	1,000～2,000 a 未満	2,000 a 以上	無回答
計	人 1,100	% 7.6	% 23.9	% 18.4	% 19.3	% 10.6	% 9.2	% 10.1	% 0.9

2 流通加工業者モニター

(1) 経営又は所属する会社等の業種

区分	回答者数	食品製造業	食品卸売業	食品小売業	外食産業	無回答
計	人 537	% 30.0	% 22.9	% 24.8	% 22.3	% -

(2) 取り扱っている農産物について

ア 取り扱っている農産物の種類 (取扱量の多い順に3つまで回答)

区分	回答者数	米	麦類	野菜	果物	豆類	茶	その他	農産物の取り扱いはない	無回答
計	人 537	% 49.3	% 15.3	% 58.5	% 43.8	% 19.2	% 9.5	% 8.9	% 17.5	% -
1 番 目	537	26.4	6.5	33.3	5.6	3.9	2.6	4.1	17.5	-
2 番 目	537	10.2	5.2	21.0	23.6	6.5	0.9	1.1	-	-
3 番 目	537	12.7	3.5	4.1	14.5	8.8	6.0	3.7	-	-

2 流通加工業者モニター（続き）

(2) 取り扱っている農産物について（続き）

イ 取り扱っている商品の中心価格帯

（アで「農産物の取り扱いはない」以外を回答した者のみ回答）

区 分	回答者数	高価格帯 である	やや高価格 帯である	平均的な 価格である	やや低価格 帯である	低価格帯 である	無回答
計	人 443	% 5.2	% 23.3	% 56.7	% 11.1	% 3.6	% 0.2

(3) 環境に配慮した農産物の基準についての認知度（複数回答）

（(2)アで「農産物の取り扱いはない」以外を回答した者のみ回答）

区 分	回答者数	有機農産物	特別栽培 農産物	エコファー マーが生産 した農産物	県等の公的 機関の基準 による、環 境に配慮し た農産物	全て知ら ない	無回答
計	人 443	% 75.2	% 46.7	% 39.3	% 33.6	% 9.7	% 0.7

(4) オーガニック農産物等の取扱いの意向等について

ア オーガニック農産物等の取扱いの意向

（(2)アで「農産物の取り扱いはない」以外を回答した者のみ回答）

区 分	回答者数	現在、取り 扱っている	取り扱いた いと思う	取り扱いた いとは思わ ない	無回答
計	人 443	% 21.2	% 42.2	% 35.9	% 0.7

イ オーガニック農産物等を取り扱っている理由・取り扱いたいと思う理由（当てはまる順に3つまで回答）

（アで「現在、取り扱っている」又は「取り扱いたいと思う」と回答した者のみ回答）

区 分	回答者数	安全な 農産物だと 思うから	食味が優れ ていると 思うから	栄養が優れ ていると 思うから	消費者が求 めるもので あるから	付加価値の 高い農産物 であり、収 益の向上が 期待できる から	多様な商品 をそろえた いから	環境保全に 貢献したい から	環境に配慮 した農業を している生 産者を応援 したいから	農村地域の 活性化に 繋がると 思うから
計	人 281	% 82.9	% 21.4	% 11.7	% 56.9	% 21.7	% 19.6	% 15.3	% 32.7	% 15.7
1 番 目	281	72.6	2.5	0.4	13.5	2.5	2.8	3.2	2.5	-
2 番 目	281	7.1	14.6	3.9	32.7	11.4	7.5	5.7	8.5	2.8
3 番 目	281	3.2	4.3	7.5	10.7	7.8	9.3	6.4	21.7	12.8

区 分	その他	無回答
計	% 1.1	% -
1 番 目	-	-
2 番 目	-	-
3 番 目	1.1	-

ウ オーガニック農産物等を取り扱う場合の価格（慣行栽培農産物との比較）
（アで「現在、取り扱っている」又は「取り扱いたいと思う」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	同じ程度なら取り扱いたい（取り扱っている）	1割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）	2～3割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）	4～5割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）	2倍までなら取り扱いたい（取り扱っている）	2倍以上でも取り扱いたい（取り扱っている）	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%
計	281	29.5	31.7	25.3	6.4	1.8	1.4	3.9

エ オーガニック農産物等を取り扱う上で求める条件（当てはまる順に3つまで回答）
（アで「取り扱いたいと思う」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	一年を通して一定量が安定的に供給されること	生産者（産地）から供給の量・時期などについて正確な情報が発信されること	生産履歴が明らかなこと	外観や形状がそろっていること	市場がもっと拡大すること	食味が優れていること	栄養が優れていること	価格がもっと安くなること	その他
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
計	187	62.6	50.8	47.6	11.8	21.9	27.3	8.6	30.5	1.1
1 番 目	187	45.5	17.6	11.8	0.5	3.2	5.9	0.5	8.0	0.5
2 番 目	187	9.6	21.4	21.4	7.0	9.6	12.8	2.1	5.9	-
3 番 目	187	7.5	11.8	14.4	4.3	9.1	8.6	5.9	16.6	0.5

区分	特にない	無回答
	%	%
計	2.1	4.3
1 番 目	2.1	-
2 番 目	-	-
3 番 目	-	-

オ オーガニック農産物等を取り扱いたいと思わない理由（当てはまる順に3つまで回答）
（アで「取り扱いたいとは思わない」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	慣行栽培農産物との違いがわからないから	他の認定農産物との違いがわからないから	消費者が求めているから	安定的な量の確保が難しいから	価格が高いから	見た目がおいしそうでないから	品質が一定でなく、取り扱いが難しいから	仕入れ先がわからないから	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
計	159	31.4	31.4	20.8	51.6	44.7	6.3	28.9	17.6	10.7	3.8
1 番 目	159	22.6	9.4	11.3	21.4	15.7	1.3	5.7	3.8	5.0	-
2 番 目	159	5.7	15.7	3.1	23.9	17.6	4.4	8.8	3.1	2.5	-
3 番 目	159	3.1	6.3	6.3	6.3	11.3	0.6	14.5	10.7	3.1	-

(5) 特別栽培農産物等の取扱いの意向等について

ア 特別栽培農産物等の取扱いの意向

((2)アで「農産物の取り扱いはない」以外を回答した者のみ回答)

区分	回答者数	現在、取り扱っている	取り扱いたいと思う	取り扱いたいとは思わない	無回答
	人	%	%	%	%
計	443	33.6	38.6	24.8	2.9

2 流通加工業者モニター（続き）

(5) 特別栽培農産物等の取扱いの意向等について（続き）

イ 特別栽培農産物等を取り扱っている理由・取り扱いたいと思う理由（当てはまる順に3つまで回答）
（アで「現在、取り扱っている」又は「取り扱いたいと思う」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	安全な農産物だと思ふから	食味が優れていると思ふから	栄養が優れていると思ふから	消費者が求めるものがあるから	付加価値の高い農産物であり、収益の向上が期待できるから	多様な商品をそろえたから	環境保全に貢献したいから	環境に配慮した農業をしている生産者を応援したいから	農村地域の活性化に繋がると思ふから
計	320	78.8	18.1	7.2	51.9	19.4	19.1	21.9	35.9	16.9
1 番 目	320	68.1	2.8	0.6	11.6	3.8	2.8	3.4	3.8	1.3
2 番 目	320	7.2	12.8	3.8	32.5	8.4	7.8	7.5	9.1	2.5
3 番 目	320	3.4	2.5	2.8	7.8	7.2	8.4	10.9	23.1	13.1

区分	その他	無回答
計	2.2	0.3
1 番 目	1.6	-
2 番 目	-	-
3 番 目	0.6	-

ウ 特別栽培農産物等を取り扱う場合の価格（慣行栽培農産物との比較）

（アで「現在、取り扱っている」又は「取り扱いたいと思う」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	同じ程度なら取り扱いたい（取り扱っている）	1割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）	2～3割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）	4～5割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）	2倍までなら取り扱いたい（取り扱っている）	2倍以上でも取り扱いたい（取り扱っている）	無回答
計	320	41.6	35.9	17.5	0.9	-	1.3	2.8

エ 特別栽培農産物等を取り扱う上で求める条件（当てはまる順に3つまで回答）

（アで「取り扱いたいと思う」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	一年を通して一定量が安定的に供給されること	生産者（産地）から供給の量・時期などについて正確な情報が発信されること	生産履歴が明らかなこと	外観や形状がそろっていること	市場がもっと拡大すること	食味が優れていること	栄養が優れていること	価格がもっと安くなること	その他
計	171	62.6	43.3	41.5	12.9	19.9	25.7	7.6	36.3	1.2
1 番 目	171	46.8	12.3	11.1	2.9	4.1	4.7	0.6	8.8	0.6
2 番 目	171	8.8	22.2	19.9	3.5	5.3	12.9	2.3	9.9	-
3 番 目	171	7.0	8.8	10.5	6.4	10.5	8.2	4.7	17.5	0.6

区分	特にない	無回答
計	1.8	6.4
1 番 目	1.8	-
2 番 目	-	-
3 番 目	-	-

オ 特別栽培農産物等を取り扱いたいと思わない理由（当てはまる順に3つまで回答）
（アで「取り扱いたいとは思わない」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	慣行栽培農産物との違いがわからないから	他の認定農産物との違いがわからないから	消費者が求めていないから	安定的な量の確保が難しいから	価格が高いから	見た目がおいしそうでないから	品質が一定でなく、取り扱いが難しそうだから	仕入れ先がわからないから	その他	無回答
計	人 110	% 47.3	% 41.8	% 26.4	% 29.1	% 30.9	% 3.6	% 20.0	% 22.7	% 11.8	% 3.6
1 番目	110	36.4	10.9	11.8	10.0	11.8	-	3.6	5.5	6.4	-
2 番目	110	8.2	25.5	6.4	12.7	14.5	2.7	7.3	0.9	0.9	-
3 番目	110	2.7	5.5	8.2	6.4	4.5	0.9	9.1	16.4	4.5	-

(6) 環境に配慮した農産物の今後の需要について

ア オーガニック農産物等の今後の需要

(2)アで「農産物の取り扱いはない」以外を回答した者のみ回答

区分	回答者数	拡大すると思う	変わらないと思う	縮小すると思う	わからない	無回答
計	人 443	% 44.7	% 32.5	% 2.7	% 17.4	% 2.7

イ 特別栽培農産物等の今後の需要

(2)アで「農産物の取り扱いはない」以外を回答した者のみ回答

区分	回答者数	拡大すると思う	変わらないと思う	縮小すると思う	わからない	無回答
計	人 443	% 46.5	% 32.3	% 3.4	% 15.6	% 2.3

(7) 基本項目

ア 売上金額規模（最近数年の平均）

(2)アで「農産物の取り扱いはない」以外を回答した者のみ回答

区分	回答者数	1億円未満	1億円以上10億円未満	10億円以上50億円未満	50億円以上100億円未満	100億円以上300億円未満	300億円以上500億円未満	500億円以上1,000億円未満	1,000億円以上5,000億円未満	5,000億円以上1兆円未満
計	人 443	% 48.3	% 22.1	% 13.3	% 5.0	% 6.8	% 0.9	% 0.7	% 0.9	% 0.5

区分	1兆円以上	無回答
計	% -	% 1.6

イ 取り扱っている農産物の仕入れ金額規模（最近数年の平均）

(2)アで「農産物の取り扱いはない」以外を回答した者のみ回答

区分	回答者数	1,000万円未満	1,000万円以上5,000万円未満	5,000万円以上1億円未満	1億円以上3億円未満	3億円以上10億円未満	10億円以上	無回答
計	人 443	% 40.2	% 20.3	% 6.1	% 8.6	% 8.1	% 14.7	% 2.0

3 消費者モニター

(1) 「食」への関心及び農産物の購入における意識等について

ア 「食」への関心度

区分	回答者数	関心がある	どちらかといえば関心がある	どちらともいえない	どちらかといえば関心がない	関心がない	無回答
計	人 893	% 78.9	% 18.9	% 1.7	% 0.4	% -	% -

イ 農産物の主な購入先（購入頻度の高い順に3つまで回答）

区分	回答者数	生産者や農協による直売所、朝市	個人専門店（米屋、八百屋など）	スーパーマーケット	デパート	自然食品店	生協	通販やインターネット販売	コンビニエンスストア	ディスカウントショップ
計	人 893	% 67.9	% 22.7	% 95.0	% 14.0	% 3.5	% 34.8	% 3.8	% 10.1	% 7.3
1 番目	893	16.2	1.8	69.3	0.7	0.6	8.2	0.2	0.7	0.1
2 番目	893	33.8	9.7	18.9	5.9	1.2	13.8	1.2	2.7	3.5
3 番目	893	17.8	11.2	6.7	7.4	1.7	12.9	2.4	6.7	3.7

区分	購入しない（同居する別の者が購入している、もらっているなど）	その他	無回答
計	% 7.1	% 4.9	% 0.4
1 番目	1.1	0.7	-
2 番目	2.2	1.3	-
3 番目	3.7	2.9	-

ウ 農産物を購入するときの注意すること（複数回答）

区分	回答者数	おいしさ	栄養や健康	見た目（形が整っているか）	鮮度	安さ	旬のものがあるか	産地（国産か外国産か）	産地（地元産かどうか）	産地（有名産地、ブランド）
計	人 893	% 63.9	% 50.2	% 21.2	% 92.2	% 69.5	% 56.6	% 76.8	% 46.7	% 10.0

区分	栽培方法（有機（オーガニック）かどうか）	栽培方法（有機以外の栽培方法）	その他	特にない	無回答
計	% 21.4	% 7.8	% 1.7	% 0.2	% -

エ 「有機（オーガニック）」という言葉から浮かぶイメージ（複数回答）

区分	回答者数	かっこいい・おしゃれ	品質が良い	素朴	高級	安全・安心	おいしい	環境にやさしい	健康によい	生き物が豊か
計	人 893	% 4.5	% 40.5	% 15.3	% 29.1	% 76.4	% 23.0	% 55.0	% 63.4	% 13.0

区分	在来種や地域の文化	その他	よくわからない	無回答
計	% 7.1	% 2.1	% 2.7	% 0.3

(2) 環境に配慮した農産物の基準についての認知度について

ア 環境に配慮した農産物の基準についての認知度（複数回答）

区分	回答者数	有機農産物	特別栽培農産物	エコファーマーが生産した農産物	県等の公的機関の基準による、環境に配慮した農産物	全て知らない	無回答
計	人 893	% 67.1	% 24.1	% 22.5	% 10.9	% 27.5	% 0.3

イ 環境に配慮した農産物の基準について知ったきっかけ（当てはまる順に3つまで回答）

（アで「全て知らない」以外を回答した者のみ回答）

区分	回答者数	食品売場（スーパーマーケット、デパートなど）	飲食店（レストランなど）	テレビ・ラジオ	雑誌・本・新聞	インターネット	イベント	農業者との交流や農業体験	口コミ	その他	無回答
計	人 644	% 45.2	% 14.0	% 45.3	% 59.6	% 22.7	% 17.5	% 29.2	% 8.9	% 10.2	% 0.8
1 番 目	644	24.2	1.4	19.9	25.0	4.2	3.7	12.3	1.7	6.8	-
2 番 目	644	9.9	6.2	18.2	24.1	9.3	5.7	9.6	2.8	1.2	-
3 番 目	644	11.0	6.4	7.3	10.6	9.2	8.1	7.3	4.3	2.2	-

(3) オーガニック農産物等の購入の意向等について

ア オーガニック農産物等の購入の意向

区分	回答者数	現在、購入している	購入したいと思う	購入したいとは思わない	無回答
計	人 893	% 18.0	% 64.6	% 17.4	% -

3 消費者モニター（続き）

(3) オーガニック農産物等の購入の意向等について（続き）

イ オーガニック農産物等を購入している理由・購入したいと思う理由（当てはまる順に3つまで回答）
（アで「現在、購入している」又は「購入したいと思う」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	安全だと思うから	食味が優れていると思うから	栄養が優れていると思うから	健康上の理由から化学肥料や農薬を使用していない農産物が必要とするため	一般の農産物と違うものを買いたいから	環境保全に貢献したいから	環境に配慮した農業をしている生産者を応援したいから	農村地域の活性化に繋がると思うから	いつも食品を購入する店で働めているから
計	738	87.5%	27.6%	25.1%	28.2%	2.7%	24.9%	45.5%	14.0%	2.2%
1 番 目	738	76.0%	3.8%	3.4%	7.0%	-	2.3%	5.3%	1.4%	0.1%
2 番 目	738	7.5%	16.1%	11.2%	16.9%	1.1%	11.5%	19.8%	3.5%	0.1%
3 番 目	738	4.1%	7.7%	10.4%	4.2%	1.6%	11.1%	20.5%	9.1%	1.9%

区分	周囲の人も購入しているから	その他	無回答
計	1.1%	0.9%	0.5%
1 番 目	-	0.1%	-
2 番 目	0.4%	0.1%	-
3 番 目	0.7%	0.7%	-

ウ オーガニック農産物等を購入する場合の価格（慣行栽培農産物との比較）

（アで「現在、購入している」又は「購入したいと思う」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	同じ程度なら購入したい(購入している)	1割高までなら購入したい(購入している)	2～3割高までなら購入したい(購入している)	4～5割高までなら購入したい(購入している)	2倍までなら購入したい(購入している)	2倍以上でも購入したい(購入している)	無回答
計	738	21.7%	44.9%	27.5%	1.8%	0.4%	0.1%	3.7%

エ オーガニック農産物等を購入する上で求める条件（当てはまる順に3つまで回答）

（アで「購入したいと思う」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	食味が優れていること	栄養が優れていること	見た目（外観や形状）が整っていること	近所や買いやすい場所で販売されていること	表示が信頼できること	価格がもっと安くなること	生産者の情報がわかること	生産履歴がわかること	その他
計	577	36.4%	31.7%	5.0%	46.1%	53.4%	41.9%	31.4%	17.0%	0.7%
1 番 目	577	18.2%	13.3%	1.6%	14.7%	23.6%	17.3%	4.2%	2.1%	0.2%
2 番 目	577	10.7%	12.5%	1.4%	18.2%	17.2%	13.0%	12.1%	4.9%	0.2%
3 番 目	577	7.5%	5.9%	2.1%	13.2%	12.7%	11.6%	15.1%	10.1%	0.3%

区分	特にない	無回答
計	0.2%	4.7%
1 番 目	0.2%	-
2 番 目	-	-
3 番 目	-	-

オ オーガニック農産物等を購入したいと思わない理由（当てはまる順に3つまで回答）
（アで「購入したいと思わない」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	どこで買えるか、よくわからないから	値段が高いから(適正な値段と思うが、自分の予算と比較して高い)	値段が高いから(適正な価格とは思わない)	買いたいと思う品がないから(品ぞろえが不十分)	見た目がおかしいから	泥つきなどが多く、扱いが面倒だから	虫がいそうで嫌だから	「有機(オーガニック)」などの表示が本当かどうか疑わしく思うから	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
計	155	31.6	52.3	22.6	22.6	3.9	5.8	11.0	41.3	19.4	5.2
1 番 目	155	20.0	31.6	8.4	5.2	1.3	0.6	1.3	18.1	8.4	-
2 番 目	155	5.8	17.4	11.6	9.7	0.6	2.6	2.6	13.5	3.9	-
3 番 目	155	5.8	3.2	2.6	7.7	1.9	2.6	7.1	9.7	7.1	-

(4) 特別栽培農産物等の購入の意向等について
ア 特別栽培農産物等の購入の意向

区分	回答者数	現在、購入している	購入したいと思う	購入したいとは思わない	無回答
	人	%	%	%	%
計	893	18.7	66.6	14.4	0.2

イ 特別栽培農産物等を購入している理由・購入したいと思う理由（当てはまる順に3つまで回答）
（アで「現在、購入している」又は「購入したいと思う」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	安全だと思うから	食味が優れていると思うから	栄養が優れていると思うから	一般の農産物と違うものを購入したいから	環境保全に貢献したいから	環境に配慮した農業をしている生産者を応援したいから	農村地域の活性化に繋がると思うから	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
計	762	84.6	28.0	25.2	7.7	31.0	48.2	18.5	2.6	0.7
1 番 目	762	76.0	4.2	2.8	2.0	3.9	7.5	2.1	0.9	-
2 番 目	762	5.4	17.8	10.9	4.1	16.8	21.9	3.8	0.3	-
3 番 目	762	3.3	5.9	11.5	1.7	10.2	18.8	12.6	1.4	-

ウ 特別栽培農産物等を購入する場合の価格（慣行栽培農産物との比較）
（アで「現在、購入している」又は「購入したいと思う」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	同じ程度なら購入したい(購入している)	1割高までなら購入したい(購入している)	2~3割高までなら購入したい(購入している)	4~5割高までなら購入したい(購入している)	2倍までなら購入したい(購入している)	2倍以上でも購入したい(購入している)	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%
計	762	27.6	48.6	19.7	0.9	0.1	0.4	2.8

3 消費者モニター（続き）

(4) 特別栽培農産物等の購入の意向等について（続き）

エ 特別栽培農産物等を購入する上で求める条件（当てはまる順に3つまで回答）
（アで「購入したいと思う」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	食味が優れていること	栄養が優れていること	見た目(外観や形状)が整っていること	近所や買いやすい場所で販売されていること	表示が信頼できること	価格がもっと安くなること	その他	特にない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
計	595	41.3	34.8	5.4	55.3	61.3	43.7	1.2	0.8	6.9
1 番 目	595	22.7	10.6	0.5	15.8	27.4	14.8	0.5	0.8	-
2 番 目	595	8.7	14.6	2.5	24.9	21.7	11.9	0.2	-	-
3 番 目	595	9.9	9.6	2.4	14.6	12.3	17.0	0.5	-	-

オ 特別栽培農産物等を購入したいと思わない理由（当てはまる順に3つまで回答）
（アで「購入したいと思わない」と回答した者のみ回答）

区分	回答者数	どこで買えるか、よくわからないから	値段が高いから(適正な値段と思うが、自分の予算と比較して高い)	値段が高いから(適正な価格とは思わない)	買いたいと思う品がないから(品ぞろえが不十分)	見た目がおいしそうでないから	泥つきなどが多く、扱いが面倒だから	虫がいそうで嫌だから	「特別栽培農産物」等の表示が、本当かどうか疑わしく思うから	慣行栽培農産物と比べて〇割以上低減では満足できないから
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
計	129	45.0	38.8	16.3	16.3	3.1	3.1	10.1	38.0	11.6
1 番 目	129	31.0	23.3	4.7	1.6	0.8	0.8	1.6	20.9	2.3
2 番 目	129	7.8	15.5	8.5	10.1	1.6	0.8	3.1	8.5	4.7
3 番 目	129	6.2	-	3.1	4.7	0.8	1.6	5.4	8.5	4.7

区分	その他	無回答
	%	%
計	17.1	3.9
1 番 目	9.3	-
2 番 目	2.3	-
3 番 目	5.4	-

(5) 環境に配慮した農産物の消費等について

ア オーガニック農産物等の消費頻度

区分	回答者数	ほぼ、毎日消費したいと思っている	毎日は無理でも、2～3日に1回くらいは消費したいと思っている	毎日は無理でも、週に1回くらいは消費したいと思っている	時々(月に1～2回)は消費したいと思っている	特別なとき(年に1回～数回)は消費したいと思っている	食べたいとは思わない	わからない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
計	893	16.5	27.2	22.4	13.1	4.7	5.3	10.9	-

イ 特別栽培農産物等の消費頻度

区分	回答者数	ほぼ、毎日消費したいと思っている	毎日は無理でも、2～3日に1回くらいは消費したいと思っている	毎日は無理でも、週に1回くらいは消費したいと思っている	時々(月に1～2回)は消費したいと思っている	特別なとき(年に1回～数回)は消費したいと思っている	食べたいとは思わない	わからない	無回答
計	人 893	% 17.5	% 27.7	% 19.8	% 14.2	% 4.1	% 4.9	% 11.8	% -

ウ 外食や中食での利用の意向

区分	回答者数	優先的に利用したい	時々利用したい	利用したいとは思わない	わからない	無回答
計	人 893	% 34.4	% 48.9	% 6.6	% 9.1	% 1.0

(6) 基本項目

ア 既婚・未婚の有無

区分	回答者数	既婚(離・死別を含む)	未婚	無回答
計	人 893	% 87.1	% 12.8	% 0.1

イ 同居する子の年齢

(アで「既婚」と回答した者のみ回答)

区分	回答者数	乳幼児(小学校就学前の子ども)	小学校就学時から18歳未満	18歳以上	子はいない	無回答
計	人 778	% 13.4	% 20.7	% 36.4	% 28.9	% 0.6

ウ 世帯の所得

区分	回答者数	200万円未満	200万円以上300万円未満	300万円以上500万円未満	500万円以上700万円未満	700万円以上1,000万円未満	1,000万円以上	わからない	無回答
計	人 893	% 7.2	% 16.3	% 32.4	% 21.8	% 11.3	% 3.8	% 6.8	% 0.3

【調査事項】

<農業者モニター用>

【環境に配慮した栽培について】

「有機栽培等」とは、

有機JAS認定を受けた農産物及び、有機JAS認定は受けていないが化学肥料及び化学合成農薬を使用せず行う栽培方法をいう。

「特別栽培」とは、

化学肥料と化学合成農薬の使用について、地域における慣行的な使用量に比べ、5割以上低減した栽培方法をいう。

「エコファーマー」とは、

土づくり、化学肥料と化学合成農薬の使用低減技術の導入に一体的に取り組む計画を作成し、都道府県知事から認定を受けた農業者をいう。

「慣行栽培」とは、

化学肥料と化学合成農薬の使用について、地域における慣行的な使用量による栽培方法をいう。

問 1 全員の方にお聞きします。

農産物（畜産物及び加工食品を除く。以下同様。）の栽培の中であなたが行っている最も多い栽培方法は何ですか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 有機栽培等 _____ → 問1-(1)へ
- 2 特別栽培 _____ → 問1-(3)へ
- 3 その他（エコファーマー、取引業者等）の _____ → 問1-(3)へ
基準による環境に配慮した栽培
- 4 慣行栽培 _____ → 問1-(7)へ
- 5 農産物を栽培していない _____ → 調査は終了です。
ありがとうございました。

問 1-(1) 問 1 で「1」を選択した方にお聞きします。

出荷先はどこですか。

該当する選択肢を全て選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 消費者へ直接販売
- 2 生協等消費者団体

- 3 スーパーマーケット
 - 4 レストラン等飲食店
 - 5 農協・集出荷業者
 - 6 卸売市場
 - 7 道の駅等直売所
 - 8 食品加工業者等食品メーカー
 - 9 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- } 問1-(2)へ

問1-(2) 問1で「1」を選択した方にお聞きします。
販売価格は慣行栽培されたものと比べ満足ですか。
該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 満足である
 - 2 どちらかといえば満足である
 - 3 どちらかといえば満足ではない
 - 4 満足ではない
- } 問1-(5)へ

問1-(3) 問1で「2」又は「3」を選択した方にお聞きします。
出荷先はどこですか。
該当する選択肢を全て選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 消費者へ直接販売
 - 2 生協等消費者団体
 - 3 スーパーマーケット
 - 4 レストラン等飲食店
 - 5 農協・集出荷業者
 - 6 卸売市場
 - 7 道の駅等直売所
 - 8 食品加工業者等食品メーカー
 - 9 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- } 問1-(4)へ

問1-(4) 問1で「2」又は「3」を選択した方にお聞きします。
販売価格は慣行栽培されたものと比べ満足ですか。
該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 満足である
 - 2 どちらかといえば満足である
- } 問1-(5)へ

- 3 どちらかといえば満足ではない
- 4 満足ではない

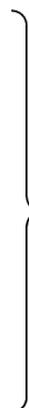


問1-(5) 問1で「1」から「3」を選択した方にお聞きします。

選択した栽培方法を実践している理由は何ですか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- 1 消費者の信頼感を高めたいため
- 2 地域の環境や地球環境を良くしたいため
- 3 自身の健康のため
- 4 販売価格が高いため
- 5 需要が多い（消費者が求めていると思う）ため
- 6 より良い農産物を提供したいため
- 7 農薬・肥料などのコスト低減のため
- 8 行政、JA、周辺の農業者等に勧められたため
- 9 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕



問1-(6)へ

問1-(6) 問1で「1」から「3」を選択した方にお聞きします。

今後（概ね5年後）の栽培面積等の生産意向についてお聞きします。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 面積を拡大（栽培方法は変わらない）
- 2 面積を拡大（慣行栽培→特別栽培→有機栽培など、より環境に配慮した栽培へ移行しながら面積を拡大）
- 3 現状維持（栽培方法も変わらない）
- 4 現状維持（より環境に配慮した栽培に移行（例：特別栽培→有機栽培））
- 5 面積を縮小（栽培方法は変わらない）
- 6 面積を縮小（より慣行に近い栽培に移行（例：有機栽培→特別栽培→慣行栽培））
- 7 わからない

→ 問1-(6)aへ

→ 問2へ

→ 問1-(6)aへ

→ 問1-(6)bへ

→ 問2へ

問1-(6)a 問1-(6)で「1」又は「2」又は「4」を選択した方にお聞きします。

その理由は何ですか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- 1 消費者の信頼感を高めたいため
 - 2 地域の環境や地球環境を良くしたいため
 - 3 自身の健康のため
 - 4 販売価格が高いため
 - 5 需要が多い（消費者が求めていると思う）ため
 - 6 より良い農産物を提供したいため
 - 7 農薬・肥料などのコスト低減のため
 - 8 行政、JA、周辺の農業者等に勧められたため
 - 9 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- } 問2へ

問1-(6)b 問1-(6)で「5」又は「6」を選択した方にお聞きします。

その理由は何ですか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- 1 労力がかかるため
 - 2 収量や品質が不安定であるため
(安定のための技術が確立できていない。)
 - 3 資材コストがかかるため
 - 4 期待している販売価格水準となっていないため
 - 5 販路の確保が困難であるため
 - 6 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- } 問2へ

問1-(7) 問1で「4」を選択した方にお聞きします。

現行の慣行栽培から「有機栽培等」、「特別栽培」又は「その他の基準による環境に配慮した栽培」を取り組みたいと考えていますか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 取り組みたい
 - 2 どちらかといえば取り組みたい
 - 3 どちらかといえば取り組みたくない
 - 4 取り組みたくない
- } 問2へ

問2 問1で「1」から「4」を選択した方にお聞きします。

次の認証を取得していますか。

該当する選択肢を全て選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 エコファーマー認証
- 2 特別栽培農産物認証
- 3 有機JAS認証
- 4 GAP認証
- 5 その他の認証〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- 6 認証は取得していない

【基本項目】

問3 問1で「1」から「4」を選択した方にお聞きします。

農産物の売上規模（最近数年の平均で、栽培が複数ある場合は合計）はどのくらいですか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 300万円未満
- 2 300～1,000万円未満
- 3 1,000～3,000万円未満
- 4 3,000～5,000万円未満
- 5 5,000～1億円未満
- 6 1億円以上

問4 問1で「1」から「4」を選択した方にお聞きします。

農産物の作付面積（最近数年の平均で、栽培が複数ある場合は合計）はどのくらいですか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 30 a 未満
- 2 30～100 a 未満
- 3 100～200 a 未満
- 4 200～500 a 未満
- 5 500～1,000 a 未満
- 6 1,000～2,000 a 未満
- 7 2,000 a 以上

<流通加工業者モニター用>

問1 全員の方にお聞きします。

あなたが経営又は所属する会社等の業種について、もっとも近いものは次のうちどれですか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 食品製造業
- 2 食品卸売業
- 3 食品小売業
- 4 外食産業

問2 全員の方にお聞きします。

取り扱っている農産物（畜産物及び加工食品を除く。以下同様。）の種類を選択してください。

該当する選択肢を3つまで選択し、取扱量の多いものから順にその番号を回答用紙に記入してください。

- 1 米
- 2 麦類
- 3 野菜
- 4 果物
- 5 豆類
- 6 茶
- 7 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- 8 農産物の取り扱いはない

} 問3へ

→ 調査は終了です。
ありがとうございました。

問3 問2で「1」から「7」を選択した方にお聞きします。

取り扱っている商品の中心価格帯はどのくらいですか。

最も適当であると思われる選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 高価格帯である
- 2 やや高価格帯である
- 3 平均的な価格である
- 4 やや低価格帯である
- 5 低価格帯である

【環境に配慮した農産物について】

「有機農産物」とは、

化学肥料及び化学合成農薬を使用せずに栽培された農産物で、有機JAS規格の生産基準に適合し、その認定を受けた農産物をいう。

「オーガニック農産物等」とは、

有機農産物及び有機JAS認定は受けていないが化学肥料及び化学合成農薬を使用せず栽培された農産物をいう。

「特別栽培農産物」とは、

化学肥料と化学合成農薬の使用について、その農産物が生産された地域における慣行的な使用量に比べ、5割以上低減して栽培された農産物をいう。

「エコファーマー」とは、

土づくり、化学肥料と化学合成農薬の使用低減技術の導入に一体的に取り組む計画を作成し、都道府県知事から認定を受けた農業者をいう。

「慣行栽培農産物」とは、

化学肥料と化学合成農薬の使用について、その農産物が生産された地域における慣行的な使用量により栽培された農産物をいう。

問4 問2で「1」から「7」を選択した方にお聞きします。

次の農産物がどのような基準により生産されたものかを知っていますか。

この調査より前から知っていたものを選択肢から全て選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 有機農産物
- 2 特別栽培農産物
- 3 エコファーマーが生産した農産物
- 4 県等の公的機関の基準による、環境に配慮した農産物
- 5 全て知らない

問5 問2で「1」から「7」を選択した方にお聞きします。

オーガニック農産物等を取り扱いたいと思いますか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 現在、取り扱っている → 問5-(1)へ
- 2 取り扱いたいと思う → 問5-(1)へ
- 3 取り扱いたいとは思わない → 問5-(4)へ

問5-(1) 問5で「1」又は「2」を選択した方にお聞きします。

オーガニック農産物等を取り扱っている又は取り扱いたいと思う理由は何ですか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答紙に記入してください。

- 1 安全な農産物だと思うから
 - 2 食味が優れていると思うから
 - 3 栄養が優れていると思うから
 - 4 消費者が求めるものであるから
 - 5 付加価値の高い農産物であり、収益の向上が期待できるから
 - 6 多様な商品をそろえたいから
 - 7 環境保全に貢献したいから
 - 8 環境に配慮した農業をしている生産者を応援したいから
 - 9 農村地域の活性化に繋がると思うから
 - 10 その他〔具体的に回答紙に記入してください。〕
- } 問5-(2)へ

問5-(2) 問5で「1」又は「2」を選択した方にお聞きします。

オーガニック農産物等について、慣行栽培農産物と比較してどのくらいの価格なら取り扱いたいですか。(どのくらいの価格で取り扱っていますか。)

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答紙に記入してください。

- 1 同じ程度なら取り扱いたい (取り扱っている)
 - 2 1割高までなら取り扱いたい (取り扱っている)
 - 3 2～3割高までなら取り扱いたい (取り扱っている)
 - 4 4～5割高までなら取り扱いたい (取り扱っている)
 - 5 2倍までなら取り扱いたい (取り扱っている)
 - 6 2倍以上でも取り扱いたい (取り扱っている)
- } 問5で「1」を選択している方は問6へ
} 問5で「2」を選択している方は問5-(3)へ

問5-(3) 問5で「2」を選択した方にお聞きします。

オーガニック農産物等を取り扱う上で求める条件はありますか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答紙に記入してください。

- 1 一年を通して一定量が安定的に供給されること
 - 2 生産者(産地)から供給の量・時期などについて正確な情報が発信されること
- }

- 3 生産履歴が明らかなこと
- 4 外観や形状がそろっていること
- 5 市場がもっと拡大すること
- 6 食味が優れていること
- 7 栄養が優れていること
- 8 価格がもっと安くなること
- 9 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- 10 特になし

問6へ

問5-(4) 問5で「3」を選択した方にお聞きします。

オーガニック農産物等を取り扱いたいと思わない理由は何ですか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- 1 慣行栽培農産物との違いがわからないから
- 2 他の認定農産物との違いがわからないから
- 3 消費者が求めているから
- 4 安定的な量の確保が難しいから
- 5 価格が高いから
- 6 見た目がおいしそうでないから
- 7 品質が一定でなく、取り扱いが難しそうだから
- 8 仕入れ先がわからないから
- 9 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕

問6へ

問6 問2で「1」から「7」を選択した方にお聞きします。

化学肥料と化学合成農薬の使用量を相当程度低減して栽培された農産物（以下、「特別栽培農産物等」という。）について、取り扱いたいと思いますか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 現在、取り扱っている → 問6-(1)へ
- 2 取り扱いたいと思う → 問6-(1)へ
- 3 取り扱いたいとは思わない → 問6-(4)へ

問6-(1) 問6で「1」又は「2」を選択した方にお聞きします。

特別栽培農産物等を取り扱っている又は取り扱いたいと思う理由は何ですか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- 1 安全な農産物だと思うから
 - 2 食味が優れていると思うから
 - 3 栄養が優れていると思うから
 - 4 消費者が求めるものであるから
 - 5 付加価値の高い農産物であり、収益の向上が期待できるから
 - 6 多様な商品をそろえたいから
 - 7 環境保全に貢献したいから
 - 8 環境に配慮した農業をしている生産者を応援したいから
 - 9 農村地域の活性化に繋がると思うから
 - 10 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- } 問6-(2)へ

問6-(2) 問6で「1」又は「2」を選択した方にお聞きします。

特別栽培農産物等について、慣行栽培農産物と比較してどのくらいの価格なら取り扱いたいですか。(どのくらいの価格で取り扱っていますか。)

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 同じ程度なら取り扱いたい(取り扱っている)
 - 2 1割高までなら取り扱いたい(取り扱っている)
 - 3 2～3割高までなら取り扱いたい(取り扱っている)
 - 4 4～5割高までなら取り扱いたい(取り扱っている)
 - 5 2倍までなら取り扱いたい(取り扱っている)
 - 6 2倍以上でも取り扱いたい(取り扱っている)
- } 問6で「1」を選択している方は問7へ
問6で「2」を選択している方は問6-(3)へ

問6-(3) 問6で「2」を選択した方にお聞きします。

特別栽培農産物等を取り扱う上で求める条件はありますか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- 1 一年を通して一定量が安定的に供給されること
 - 2 生産者(産地)から供給の量・時期などについて
正確な情報が発信されること
 - 3 生産履歴が明らかなこと
 - 4 外観や形状がそろっていること
 - 5 市場がもっと拡大すること
 - 6 食味が優れていること
 - 7 栄養が優れていること
 - 8 価格がもっと安くなること
- } 問7へ

- 9 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- 10 特にない

問6-(4) 問6で「3」を選択した方にお聞きします。

特別栽培農産物等を取り扱いたいと思わない理由は何ですか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- 1 慣行栽培農産物との違いがわからないから
- 2 他の認定農産物との違いがわからないから
- 3 消費者が求めているから
- 4 安定的な量の確保が難しいから
- 5 価格が高いから
- 6 見た目がおいしそうでないから
- 7 品質が一定でなく、取り扱いが難しそうだから
- 8 仕入れ先がわからないから
- 9 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕

問7へ

問7 問2で「1」から「7」を選択した方にお聞きします。

今後のオーガニック農産物等の需要について、どのように思いますか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 拡大すると思う
- 2 変わらないと思う
- 3 縮小すると思う
- 4 わからない

問8 問2で「1」から「7」を選択した方にお聞きします。

今後の特別栽培農産物等の需要について、どのように思いますか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 拡大すると思う
- 2 変わらないと思う
- 3 縮小すると思う
- 4 わからない

【基本項目】

問9 問2で「1」から「7」を選択した方にお聞きします。
貴社の売上金額規模（最近数年の平均）はどのくらいですか。
該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 1億円未満
- 2 1億円以上10億円未満
- 3 10億円以上50億円未満
- 4 50億円以上100億円未満
- 5 100億円以上300億円未満
- 6 300億円以上500億円未満
- 7 500億円以上1,000億円未満
- 8 1,000億円以上5,000億円未満
- 9 5,000億円以上1兆円未満
- 10 1兆円以上

問10 問2で「1」から「7」を選択した方にお聞きします。
取り扱っている農産物の仕入れ金額規模（最近数年の平均）はどのくらいですか。
該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 1,000万円未満
- 2 1,000万円以上5,000万円未満
- 3 5,000万円以上1億円未満
- 4 1億円以上3億円未満
- 5 3億円以上10億円未満
- 6 10億円以上

<消費者モニター用>

問1 全員の方にお聞きします。

あなたは「食」について関心がありますか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 関心がある
- 2 どちらかといえば関心がある
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば関心がない
- 5 関心がない

問2 全員の方にお聞きします。

あなたは農産物（畜産物及び加工食品を除く。以下同様。）を主にどこで購入しますか。

該当する選択肢を3つまで選択し、購入頻度の高い順にその番号を回答用紙に記入してください。

- 1 生産者や農協による直売所、朝市
- 2 個人専門店（米屋、八百屋など）
- 3 スーパーマーケット
- 4 デパート
- 5 自然食品店
- 6 生協
- 7 通販やインターネット販売
- 8 コンビニエンスストア
- 9 ディスカウントショップ
- 10 購入しない（同居する別の者が購入している、もらっているなど）
- 11 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕

問3 全員の方にお聞きします。

あなたが農産物を購入するときに注意することは何ですか。

該当する選択肢を全て選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 おいしさ
- 2 栄養や健康
- 3 見た目（形が整っているか）
- 4 鮮度

- 5 安さ
- 6 旬のものであるか
- 7 産地（国産か外国産か）
- 8 産地（地元産かどうか）
- 9 産地（有名産地、ブランド）
- 10 栽培方法（有機（オーガニック）かどうか）
- 11 栽培方法（有機以外の栽培方法）
- 12 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- 13 特にない

問4 全員の方にお聞きします。

「有機（オーガニック）」という言葉から浮かぶ、あなたのイメージに合うのはどれですか。

該当する選択肢を全て選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 かつこいい・おしゃれ
- 2 品質が良い
- 3 素朴
- 4 高級
- 5 安全・安心
- 6 おいしい
- 7 環境にやさしい
- 8 健康によい
- 9 生き物が豊か
- 10 在来種や地域の文化
- 11 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- 12 よくわからない

【環境に配慮した農産物について】

「有機農産物」とは、

化学肥料及び化学合成農薬を使用せずに栽培された農産物で、有機JAS規格の生産基準に適合し、その認定を受けた農産物をいう。

「オーガニック農産物等」とは、

有機農産物及び有機JAS認定は受けていないが化学肥料及び化学合成農薬を使用せず栽培された農産物をいう。

「特別栽培農産物」とは、

化学肥料と化学合成農薬の使用について、その農産物が生産された地域における慣行的な使用量に比べ、5割以上低減して栽培された農産物をいう。

「エコファーマー」とは、

土づくり、化学肥料と化学合成農薬の使用低減技術の導入に一体的に取り組む計画を作成し、都道府県知事から認定を受けた農業者をいう。

「慣行栽培農産物」とは、

化学肥料と化学合成農薬の使用について、その農産物が生産された地域における慣行的な使用量により栽培された農産物をいう。

問5-(1) 全員の方にお聞きします。

次の農産物がどのような基準により生産されたものかを知っていますか。

この調査より前から知っていたものを選択肢から全て選択し、その番号を回答紙に記入してください。

- | | | | |
|---|--------------------------|---|-----------|
| 1 | 有機農産物 | } | → 問5-(2)へ |
| 2 | 特別栽培農産物 | | |
| 3 | エコファーマーが生産した農産物 | | |
| 4 | 県等の公的機関の基準による、環境に配慮した農産物 | | |
| 5 | 全て知らない | → | 問6-(1)へ |

問5-(2) 問5-(1)で「1」から「4」を選択した方にお聞きします。

選択した農産物がどのような基準で作られたかを知るきっかけとなったものは何ですか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答紙に記入してください。

- | | | |
|---|---|---------|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 食品売場（スーパーマーケット、デパートなど） 2 飲食店（レストランなど） 3 テレビ・ラジオ 4 雑誌・本・新聞 5 インターネット 6 イベント 7 農業者との交流や農業体験 8 口コミ 9 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕 | } | 問6-(1)へ |
|---|---|---------|

問6-(1) 全員の方にお聞きします。

オーガニック農産物等を購入したいといますか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- | | | |
|--|--|---------|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 現在、購入している 2 購入したいと思う 3 購入したいとは思わない | <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="checkbox"/> → | 問6-(2)へ |
| | → | 問6-(5)へ |

問6-(2) 問6-(1)で「1」又は「2」を選択した方にお聞きします。

オーガニック農産物等を購入している又は購入したいと思う理由は何ですか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまるとと思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- | | | |
|--|---|---------|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 安全だと思うから 2 食味が優れていると思うから 3 栄養が優れていると思うから 4 健康上の理由から化学肥料や農薬を使用していない農産物を必要とするため 5 一般の農産物と違うものを購入したいから 6 環境保全に貢献したいから 7 環境に配慮した農業をしている生産者を応援したいから 8 農村地域の活性化に繋がると思うから 9 いつも食品を購入する店で勧めているから 10 周囲の人も購入しているから 11 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕 | } | 問6-(3)へ |
|--|---|---------|

問6-(3) 問6-(1)で「1」又は「2」を選択した方にお聞きします。

オーガニック農産物等について、慣行栽培農産物と比較して、どのくらいの価格なら購入したいですか。(どのくらいの価格で購入していますか。)

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 同じ程度なら購入したい (購入している)
- 2 1割高までなら購入したい (購入している)
- 3 2～3割高までなら購入したい (購入している)
- 4 4～5割高までなら購入したい (購入している)
- 5 2倍までなら購入したい (購入している)
- 6 2倍以上でも購入したい (購入している)

問6-(1)で「1」を選択している方は問7-(1)へ

問6-(1)で「2」を選択している方は問6-(4)へ

問6-(4) 問6-(1)で「2」を選択した方にお聞きします。

オーガニック農産物等を購入する上で求める条件はありますか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- 1 食味が優れていること
- 2 栄養が優れていること
- 3 見た目(外観や形状)が整っていること
- 4 近所や買いやすい場所で販売されていること
- 5 表示が信頼できること
- 6 価格がもっと安くなること
- 7 生産者の情報がわかること
- 8 生産履歴がわかること
- 9 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- 10 特にない

問7-(1)へ

問6-(5) 問6-(1)で「3」を選択した方にお聞きします。

オーガニック農産物等を購入したいと思わない理由は何ですか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- 1 どこで買えるか、よくわからないから
- 2 値段が高いから
(適正な値段と思うが、自分の予算と比較して高い)
- 3 値段が高いから(適正な価格とは思わない)

- 4 買いたいと思う品がないから（品ぞろえが不十分）
 - 5 見た目がおいしそうでないから
 - 6 泥つきなどが多く、扱いが面倒だから
 - 7 虫がいそうで嫌だから
 - 8 「有機（オーガニック）」などの表示が本当かどうか疑わしく思うから
 - 9 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- } 問7-(1)へ

問7-(1) 全員の方にお聞きします。

化学肥料と化学合成農薬の使用量を相当程度低減して栽培された農産物（以下、「特別栽培農産物等」という。）を、購入したいと思いますか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 現在、購入している → 問7-(2)へ
- 2 購入したいと思う → 問7-(2)へ
- 3 購入したいとは思わない → 問7-(5)へ

問7-(2) 問7-(1)で「1」又は「2」を選択した方にお聞きします。

特別栽培農産物等を購入している又は購入したいと思う理由は何ですか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- 1 安全だと思うから
 - 2 食味が優れていると思うから
 - 3 栄養が優れていると思うから
 - 4 一般の農産物と違うものを購入したいから
 - 5 環境保全に貢献したいから
 - 6 環境に配慮した農業をしている生産者を応援したいから
 - 7 農村地域の活性化に繋がると思うから
 - 8 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕
- } 問7-(3)へ

問7-(3) 問7-(1)で「1」又は「2」を選択した方にお聞きします。

特別栽培農産物等について、慣行栽培農産物と比較してどのくらいの価格なら購入したいですか。（どのくらいの価格で購入していますか。）

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- | | | |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 同じ程度なら購入したい（購入している） 2 1割高までなら購入したい（購入している） 3 2～3割高までなら購入したい（購入している） 4 4～5割高までなら購入したい（購入している） 5 2倍までなら購入したい（購入している） 6 2倍以上でも購入したい（購入している） | } | <p>問7-(1)で「1」を選択している方は問8へ</p> <p>問7-(1)で「2」を選択している方は問7-(4)へ</p> |
|---|---|---|

問7-(4) 問7-(1)で「2」を選択した方にお聞きします。

特別栽培農産物等を購入する上で求める条件はありますか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- | | | |
|---|---|-----|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 食味が優れていること 2 栄養が優れていること 3 見た目（外観や形状）が整っていること 4 近所や買いやすい場所で販売されていること 5 表示が信頼できること 6 価格がもっと安くなること 7 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕 8 特にない | } | 問8へ |
|---|---|-----|

問7-(5) 問7-(1)で「3」を選択した方にお聞きします。

特別栽培農産物等を購入したいと思わない理由は何ですか。

該当する選択肢を3つまで選択し、当てはまると思われる順にその番号を回答用紙に記入してください。

- | | | |
|---|---|-----|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 どこで買えるか、よくわからないから 2 値段が高いから
(適正な値段と思うが、自分の予算と比較して高い) 3 値段が高いから (適正な価格とは思わない) 4 買いたいと思う品がないから (品ぞろえが不十分) 5 見た目がおいしそうでないから 6 泥つきなどが多く、扱いが面倒だから 7 虫がいそうで嫌だから 8 「特別栽培農産物」等の表示が、本当かどうか疑わしく思うから 9 慣行栽培農産物と比べて〇割以上低減では満足できないから 10 その他〔具体的に回答用紙に記入してください。〕 | } | 問8へ |
|---|---|-----|

問8 全員の方にお聞きします。

どのくらいの頻度でオーガニック農産物等を消費してみたいと思いますか。
該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 ほぼ、毎日消費したいと思っている
- 2 毎日は無理でも、2～3日に1回くらいは消費したいと思っている
- 3 毎日は無理でも、週に1回くらいは消費したいと思っている
- 4 時々（月に1～2回）は消費したいと思っている
- 5 特別なとき（年に1回～数回）は消費したいと思っている
- 6 食べたいとは思わない
- 7 わからない

問9 全員の方にお聞きします。

どのくらいの頻度で特別栽培農産物等を消費してみたいと思いますか。
該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 ほぼ毎日、消費したいと思っている
- 2 毎日は無理でも、2～3日に1回くらいは消費したいと思っている
- 3 毎日は無理でも、週に1回くらいは消費したいと思っている
- 4 時々（月に1～2回）は消費したいと思っている
- 5 特別なとき（年に1回～数回）は消費したいと思っている
- 6 食べたいとは思わない
- 7 わからない

問10 全員の方にお聞きします。

オーガニック農産物等や特別栽培農産物等を使用している外食（レストランなど）
や中食（総菜、弁当など）を利用したいと思いますか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 優先的に利用したい
- 2 時々利用したい
- 3 利用したいとは思わない
- 4 わからない

【基本項目】

問11-(1) 全員の方にお聞きします。

あなたは結婚していますか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 既婚（離・死別を含む） —————> 問11-(2)へ
- 2 未婚 —————> 問12へ

問11-(2) 問11-(1)で「1」を選択した方にお聞きします。

同居するあなたの子ども（兄弟、姉妹の場合は末子）の年齢は、いくつですか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 乳幼児（小学校就学前の子ども）
- 2 小学校就学時から18歳未満
- 3 18歳以上
- 4 子はいない

問12 全員の方にお聞きします。

世帯所得（最近数年の平均）は、どのくらいですか。

該当する選択肢を1つ選択し、その番号を回答用紙に記入してください。

- 1 200万円未満
- 2 200万円以上300万円未満
- 3 300万円以上500万円未満
- 4 500万円以上700万円未満
- 5 700万円以上1,000万円未満
- 6 1,000万円以上
- 7 わからない

【調査の概要】

1 調査の目的

有機農業やこれを含む環境保全型農業は、自然循環機能の維持増進を通じて、環境保全に貢献することはもとより、農業や地域の持続的かつ多様な発展・活性化、多面的機能の発揮の促進につながるとともに、安全・良質などの消費者ニーズに対応した農産物の供給にも資するものであるが、現状では有機農業等の取組は少ない状況にある。

このため、農業者、流通加工業者及び消費者の有機農業を含む環境保全型農業やこれにより生産された農産物に対する意識や意向等を的確に把握し、生産から流通・販売、消費にわたる施策の企画・立案の参考とすることを目的としたものである。

2 調査の対象

全国の農林水産情報交流モニターのうち、農業者モニター、流通加工業者モニター（木材関係除く。）及び消費者モニターを対象とした。

（参考）

農林水産情報交流モニターとは、農林水産行政に対する意見・要望を把握することを目的として、広く国民から以下の区分ごとに公募等により選ばれた方である。

※モニターの区分及び条件

生産者モニター

農業者モニター： 農業経営体の経営者

林業者モニター： 林業経営体の経営者

漁業者モニター： 漁業経営体のうち、個人経営体の経営者

流通加工業者モニター： 食品製造、食品卸売、食品小売、外食産業及び木材関係の経営に携わっている者

消費者モニター： 農林水産行政に関心がある20歳以上の者

3 調査の内容

有機農業を含む環境に配慮した農産物の栽培状況、今後の生産及び取扱いの意向、認知度、消費者による購入の意向等

4 調査時期

本調査は、平成27年11月上旬から下旬までの間に実施した。

5 調査方法

オンライン調査及び郵送調査の2種類とし、農業者モニターに対しては、オンライン調査又は郵送調査のいずれかを選択できる方法とし、流通加工業者モニター及び消費者モニターに対しては、メールアドレスを登録している者にはオンライン調査を、その他の者に対しては郵送調査を実施した。

6 調査対象数及び回収率

区 分	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)
農業者モニター	1,269	1,142	90.0
流通加工業者モニター (木材関係除く。)	707	537	76.0
消費者モニター	987	893	90.5

7 集計方法

各項目とも、単純集計により集計した。

8 利用上の注意

- (1) 図中の人数及び統計表の各回答者数は、各設問の有効回答者数である。
- (2) 各回答率は、各設問（各区分）の回答者数計を100.0とする割合である。
- (3) 表示単位未満を四捨五入したため、計と内訳の積み上げ値は必ずしも一致しない場合がある。
- (4) 統計表に使用した記号「-」は、該当する選択肢を選んだ回答者がいないことを表す。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「農林水産行政等に対する意識・意向調査」に分類しています。

お問合わせ先

◎本調査結果について

農林水産省 生産局

農業環境対策課 環境保全型農業推進班

電話：(代表) 03-3502-8111 内線：4840

(直通) 03-6744-2114

F A X : 03-3502-0869

◎農林水産情報交流ネットワーク事業について

農林水産省 大臣官房 統計部

統計企画管理官 統計企画班 モニター係

電話：(代表) 03-3502-8111 内線：3580

(直通) 03-3502-5631

F A X : 03-3501-9644

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房 統計部

統計企画管理官 広報普及班

電話：(代表) 03-3502-8111 内線：3589

(直通) 03-6744-2037

F A X : 03-3501-9644